

UM共通 リリースノート 2302E

発行日	2023/03/27
最終改訂日	2023/05/15

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
改訂履歴	3
1. 概要	5
2. 詳細 2023/03/27発行	6
2.1. 共通棚卸機能	6
2.2. 金型管理	6
2.3. 不具合修正	6
3. 詳細 2023/05/15改訂	7
3.1. 金型管理	7
3.2. 発注一括処理	7
4. オブジェクト変更情報	8
4.1. オブジェクト追加	8
4.2. オブジェクト項目への追加変更情報	8
5. アップグレード前の注意事項	14
5.1. アップグレード前のバージョン確認	14
5.2. フローの有効化／無効化確認	15
6. アップグレード手順	17
【WMS対応パッケージ】	17
【2302Eパッケージ】	18
7. アップグレード後設定の注意事項	21
8. UM共通用設定 2023/03/27発行	22
8.1. フローの有効化／無効化設定	22
8.2. グローバル選択リスト値セットの追加・編集・削除	22
8.3. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート	27
8.4. カスタムメタデータ型の項目値変更	30
8.5. カスタムメタデータ型項目の追加削除によるレイアウト編集	32
8.6. レポートの設定	35
8.7. オブジェクトごとの手動設定対象一覧	39
8.8. ページレイアウトの項目配置変更	43
<Lightningレコードページの項目追加手順> (例) 作業オーダー	52
8.9. ページレイアウトのアクション変更	55
8.10. ボタンの設定変更	57
8.11. 項目セットの追加	59
8.12. リストビューの変更【任意】	61
8.13. リストビューの標準ボタン削除	83
8.14. リストビューのカスタムボタン変更	85
9. UM共通用設定 2023/03/29改訂	87
9.1. フローの有効化／無効化設定	87
9.2. 検索レイアウトの編集を許可する	87
10. UM共通用設定 2023/05/15改訂	89

10.1. フローの有効化／無効化設定	89
10.2. ページレイアウトのアクション変更	89

改訂履歴

改訂日	Ver.			改訂内容
	工程進捗	販売購買	WMS	
2023/03/27	1.104	1.90	1.53	発行 共通パッケージver schema 1.100 label 1.92 utility 1.25 domain 1.110.1 service 1.19
2023/03/29	1.104	1.90	1.53	共通パッケージver schema 1.100 label 1.92 utility 1.25 domain 1.110.1 service 1.19 ●UM共通用設定 2023/03/29改訂 追加 ●UM共通用設定 2023/03/27発行 修正 ○オブジェクト項目への追加変更情報 UMドメイン設定について追記 ○リストビューの変更【任意】 <手順2>の手順を修正 下記オブジェクトの表示項目の名称を変更 ・購買オーダー ・異常報告 ・在庫調整 ・ロット付替 ・在庫情報ヘッダ ・カレンダーヘッダマスタ ・作業時間区分 ・品目数量別単価 ・受注明細 ・出金口座マスタ ・月次在庫締 ・債権締 ・債務締 ・WMS棚卸ロット詳細 ・支払手形
2023/03/31	1.104	1.90	1.53	共通パッケージver schema 1.100

改訂日	Ver.			改訂内容
	工程進捗	販売購買	WMS	
				label 1.92 utility 1.25 domain 1.110.1 service 1.19 ●UM共通設定 2023/03/27発行 修正 ○オブジェクト項目への追加変更情報 WMS修正在庫入力のバッチサイズの変更理由修正 ○リストビューの変更【任意】 下記オブジェクトの表示項目の名称を変更 ・購買オーダー
2023/05/08	1.104	1.90.4	1.53	共通パッケージver schema 1.100 label 1.92 utility 1.25 domain 1.110.2 service 1.19 ●リストビューのカスタムボタン変更 ○勘定奉行仕訳IFに注釈を追加 ●リストビューの変更【任意】に補足追加
2023/05/15	1.104.1	1.90.4	1.53	共通パッケージver schema 1.100 label 1.92 utility 1.25 domain 1.110.2 service 1.19 ●詳細 2023/05/15改訂 を追加 ●UM共通設定 2023/05/15改訂 を追加

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

詳細 2023/03/27発行

- 共通棚卸機能
- 金型管理
- 不具合修正
- オブジェクト変更情報

詳細 2023/05/15改訂

- 金型管理
- 発注一括処理

各変更内容につきましては、次ページ [詳細] よりご確認ください。

アップグレード後の

各変更による設定の追加等につきましては、[UM共通設定]よりご確認ください。

2. 詳細 2023/03/27発行

2.1. 共通棚卸機能

UMWMSの棚卸と同様の機能をUM工程進捗、UM販売購買に追加しました。

※詳細は「UM共通:ユーザーガイド」の「【棚卸】」をご参照ください。

2.2. 金型管理

- 選択リスト値追加
金型マスタ. ステータスの選択リスト値に「棚卸減」を追加しました。
棚卸の結果、金型が使用できない状態になった場合、「棚卸減」を選択して下さい。
実績入力時にショット数の入力ができないようになります。
- 累積ショット数変更による金型履歴作成仕様変更
実績入力にてショット数登録により金型マスタ. 累積ショット数のみを変更されたときの金型履歴は作成されないよう変更いたしました。
金型管理入力で変更時はこれまで通り金型履歴が作成されます。

2.3. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

- 在庫受払台帳照会
検索結果およびCSV出力項目の並びを修正しました。
画面で指定した年月以降のデータも表示できていた不具合を修正しました。
- 在庫調整
在庫のキー(品目、在庫場所、ロットNo、工程手配ヘッダ、工程順序)のうち、在庫場所を最後に入力し、在庫場所にWMS在庫場所を選択した場合に、WMS在庫情報ではなく在庫情報ヘッダの在庫数量を表示することがありました。
在庫場所にWMS在庫場所を選択した場合、WMS在庫情報の在庫数量を表示するよう修正しました。

3. 詳細 2023/05/15改訂

3.1. 金型管理

金型管理入力の検索結果欄の「金型」をリンク表示に変更いたしました。
リンクをクリックすることで、別タブで金型マスタを確認することが出来ます。

3.2. 発注一括処理

在庫推移照会から複数品目を一括で発注することができるようになりました。

購買オーダー、発注、発注明細が作成されます。

※UM工程進捗とUM販売購買を共にご利用のお客様のみご利用可能です。

※詳細は「UM工程進捗: ユーザーガイド」の「発注一括処理」をご参照ください。

発注一括処理で利用いただくために品目マスタに最低発注数量と発注単位数を項目追加いたしました。値を登録いただくことで受注からも発注作成時に発注数量確認画面が表示されるようになります。

※詳細は「UM共通: ユーザーガイド」の【品目マスタ】をご参照ください。

※ご利用にはボタンを置き換える手動設定が必要です。UM共通用設定 2023/05/15改訂の「[ペー
ジレイアウトのアクション変更](#)」をご参照ください。

4. オブジェクト変更情報

4.1. オブジェクト追加

下記表にオブジェクト追加となったオブジェクトと理由を記載しました。

オブジェクト	理由	アプリケーション		
		工程進捗	販売購買	WMS
棚卸	UM工程進捗とUM販売購買で棚卸機能がご利用できるように新たなオブジェクトを作成しました。	●	●	—
棚卸ロット詳細		●	●	—
梱包	梱包機能追加に伴い新たなオブジェクトを作成しました。	—	●	●

4.2. オブジェクト項目への追加変更情報

下記表に追加変更を行ったオブジェクト項目の情報を記載しました。

※設定方法は「UM共通用設定」以降をご参照ください。

オブジェクト	変更内容	項目	手動設定	変更理由	アプリケーション		
					工程進捗	販売購買	WMS
UMドメイン設定	名称変更	WMS修正在庫入力のバッチサイズ	不要	項目名を「棚卸修正一覧最大件数」→「WMS修正在庫入力のバッチサイズ」に変更しました。	●	●	●
品目マスタ	追加	最低発注数量	必要	発注一括処理で利用いただくために追加しました。	●	●	●
	追加	発注単位数	必要		●	●	●
金型マスタ	リスト追加	ステータスのリストに「棚卸減」を追加	必要	棚卸の結果、金型が使用できない状態になった場合のステータス「棚卸減」を追加しました。	●	●	●
単価マスタ	桁数変更	単価マスタ	不要	自動採番桁数を5桁から9桁に変更しました。 ※既存のデータへの影響はありません。	●	●	●
決済方法マスタ	追加	外部補助科目コード	必要	仕訳連携の補助科目対応のため追加しました。	—	●	—
銀行マスタ	追加	外部補助科目コード	必要		—	●	—

オブジェクト	変更内容	項目	手動 設定	変更理由	アプリケーション		
					工程 進捗	販売 購買	WM S
会社設定マスタ	追加	外部補助科目 コード	必要		—	●	—
BS科目マスタ	追加	補助科目区分	必要		—	●	—
PL科目マスタ	追加	補助科目区分	必要		—	●	—
自社マスタ	追加	登録番号	必要		—	●	—
	追加	登録開始日	必要	適格請求書等保存方式(インボイス 制度)対応の為に追加しました。	—	●	—
	追加	登録終了日	必要		—	●	—
会社設定マスタ	追加	登録番号	必要		—	●	—
生産計画	追加	所要量計算済 フラグ	必要	所要量計算が未処理の生産計画を 判別するため項目を追加しました。	●	—	—
製造オーダー	追加	ロット分割フラ グ	必要	製造オーダーロット分割で新たに作 成された製造オーダーを判別するた め項目を追加しました。	●	—	—
受注見積	追加	請求先都道府 県	不要	都道府県、市区町村、住所、ビル名 ごとに分割して、住所情報を入力する ため項目を追加しました。	—	●	—
	追加	請求先市区町 村	不要		—	●	—
	追加	請求先住所	不要		—	●	—
	追加	請求先ビル名	不要		—	●	—
	追加	届け先都道府 県	不要		—	●	—
	追加	届け先市区町 村	不要		—	●	—
	追加	届け先住所	不要		—	●	—
	追加	届け先ビル名	不要		—	●	—
受注	追加	請求先都道府 県	不要		—	●	—
	追加	請求先市区町 村	不要		—	●	—
	追加	請求先住所	不要		—	●	—

オブジェクト	変更内容	項目	手動 設定	変更理由	アプリケーション		
					工 程 進 捗	販 売 購 買	WM S
	追加	請求先ビル名	不要	梱包機能で使用するため、項目を追加しました。	—	●	—
	追加	届け先都道府県	不要		—	●	—
	追加	届け先市区町村	不要		—	●	—
	追加	届け先住所	不要		—	●	—
	追加	届け先ビル名	不要		—	●	—
	追加	梱包入力区分	必要		—	●	●
	追加	未梱包明細数	必要		—	●	●
	追加	梱包済フラグ	必要		—	●	●
受注明細	追加	重量	必要		—	●	●
	追加	梱包	必要		—	●	●
出荷実績明細	追加	梱包	必要		—	●	●
請求明細	追加	発生レート	不要	残高の外貨換算対応のため、項目を追加しました。	—	●	—
発注	追加	免税事業者仕入フラグ	必要	適格請求書等保存方式(インボイス制度)対応の為に追加しました。	—	●	—
入荷実績	追加	免税事業者仕入フラグ	必要		—	●	—
仕入	追加	免税事業者仕入フラグ	必要		—	●	—
支払予定	追加	免税事業者仕入フラグ	必要		—	●	—
入金	追加	レート	必要	残高の基軸換算対応のため追加しました。	—	●	—
	追加	基軸換算金額	必要		—	●	—
	追加	仕訳摘要	必要	仕訳連携の摘要対応のため追加しました。	—	●	—
債権消込	追加	発生基軸換算金額合計	必要	残高の外貨換算対応のため、項目を追加しました。	—	●	—

オブジェクト	変更内容	項目	手動 設定	変更理由	アプリケーション		
					工程 進捗	販売 購買	WM S
	追加	レート	必要		—	●	—
	追加	決済基軸換算 金額合計	必要		—	●	—
	追加	為替差損益金 額合計	必要		—	●	—
	追加	仕訳摘要	必要	仕訳を勘定奉行クラウドに連携する 時に摘要を記載するため追加しまし た。	—	●	—
債権消込明細	追加	発生レート	必要	残高の外貨換算対応のため、項目を 追加しました。	—	●	—
	追加	発生基軸換算 金額	必要		—	●	—
	追加	決済基軸換算 金額	必要		—	●	—
	追加	為替差損益金 額	必要		—	●	—
	削除	廃止:消費税計 算区分	必要	回収予定分割に対応するため、項目 を廃止しました。	—	●	—
売掛残高	追加	発生金額(請 求)	必要	残高の外貨換算対応のため、項目を 追加しました。	—	●	—
	追加	前残基軸換算 金額	必要		—	●	—
	追加	発生基軸換算 金額(売掛金)	必要		—	●	—
	追加	発生基軸換算 金額(前受金)	必要		—	●	—
	追加	発生基軸換算 金額(受取手 形)	必要		—	●	—

オブジェクト	変更内容	項目	手動 設定	変更理由	アプリケーション		
					工程 進捗	販売 購買	WM S
	追加	発生基軸換算 金額(期日決 済)	必要		—	●	—
	追加	発生基軸換算 金額(その他)	必要		—	●	—
	追加	発生基軸換算 金額(請求)	必要		—	●	—
	追加	消込基軸換算 金額	必要		—	●	—
	追加	債権残高基軸 換算金額	必要		—	●	—
	追加	為替差損益金 額	必要		—	●	—
	削除	廃止:部門	必要	残高の集約条件から除いたため、項 目を廃止しました。	—	●	—
	削除	廃止:拠点	必要		—	●	—
受取手形	追加	仕訳摘要	必要	仕訳連携の摘要対応のため追加しま した。	—	●	—
債権期日決済	追加	仕訳摘要	必要		—	●	—
支払実績	追加	仕訳摘要	必要	仕訳連携の摘要対応のため追加しま した。	—	●	—
前払金	追加	通貨	必要	残高の基軸換算対応のため追加しま した。	—	●	—
	追加	レート	必要		—	●	—
	追加	基軸換算金額	必要		—	●	—
	追加	仕訳摘要	必要	仕訳連携の摘要対応のため追加しま した。	—	●	—
支払手形	追加	仕訳摘要	必要		—	●	—
債務期日決済	追加	仕訳摘要	必要		—	●	—
仕訳	追加	摘要	必要		—	●	—
	追加	削除フラグ	必要	仕訳連携の削除対応のため追加しま した。	—	●	—

オブジェクト	変更内容	項目	手動 設定	変更理由	アプリケーション		
					工 程 進 捗	販 売 購 買	WM S
仕訳明細ワーク	追加	借方補助科目 コード	必要	仕訳連携の補助科目対応のため追加しました。	—	●	—
	追加	貸方補助科目 コード	必要		—	●	—
仕訳明細	追加	借方補助科目 コード	必要		—	●	—
	追加	貸方補助科目 コード	必要		—	●	—
	追加	削除フラグ	必要	仕訳連携の削除対応のため追加しました。	—	●	—
勘定奉行仕訳IF	追加	削除フラグ	必要		—	●	—

5. アップグレード前の注意事項

5.1. アップグレード前のバージョン確認

アップグレード前に現在のスキーマバージョンの確認をしてください。設定するバージョンを把握するために必要です。

<手順>

- 1) 設定メニューより、ホーム > 「インストール済みパッケージ」をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「インストール済みパッケージ」と入力すると簡単に見つかります。
- 2) [インストール済みパッケージ] ページが表示されます。パッケージ名[snps_um_schema] レコードの、バージョン番号 を確認してください。UMWMSをご利用の場合は、パッケージ名 [UMWarehouseManagement] レコードの、バージョン番号 も確認してください。
※UMWMSをご利用の場合、バージョンによってはアップグレード時に追加の手順がございます。

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、タブ、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーション、タブ、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの横にあるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、【アンインストール】をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、【ライセンスの管理】をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日
アンインストール	UMSalesManagement	Synapse Innovation Inc.	1.5	snps_um	2021/10/11 21:21
アンインストール	UMGanttChart	Synapse Innovation Inc.	1.4	um_gantt	2022/03/11 10:47
アンインストール	UMWarehouseManagement	Synapse Innovation Inc.	1.1	snps_um	2022/02/21 14:54
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/02/21 14:23
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.1.2.1	snps_um	2021/10/11 21:13
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.1.3	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2021/10/11 21:14
	説明 04t2x00000400RAAK				
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.5	snps_um	2021/10/11 21:14

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません

5.2. フローの有効化／無効化確認

アップグレード前に、フローの有効化、無効化の状態を確認してください。

製品のフローを手動で無効化している場合、アップグレードを行うと、自動で有効化されます。

アップグレードを行う前にフローを確認し、アップグレード後に元のフローの状態に変更ください。

確認対象のフローは下記を参照ください。

※お客様独自で追加されたフローは確認対象外です。

フローの表示ラベル	アプリケーション		
	工程進捗	販売購買	WMS
Product Order Status Update	●	—	—
Work Order Status Update	●	—	—
Work Order Status Update Product Order	●	—	—
Work Order Status Update Resource Log	●	—	—
Work Order Status Update Resource Result	●	—	—
Work Order isCompleted Status Update	●	—	—
SCM Project Master Contract End Date Set	—	●	—
SCM Project Master Project End Date Set	—	●	—
SCM Update Sales Create Bill Flg	—	●	—
SCM Debt Clearing Change Balance Flg	—	●	—
SCM Payment Result Change Balance Flg	—	●	—
SCM Receipt Change Balance Flg	—	●	—
SetPurchaseOrderRequestStatus	—	●	—
SCM Update Purchase Create Payment Flg	—	●	—
SetAreaBasevalue	—	—	●

<手順>

1) 設定メニューより、ホーム >「フロー」をクリックします。

※ クイック検索 ボックスに「フロー」と入力すると簡単に見つかります。

2) [フロー] ページが表示されます。「有効」欄を確認し、アップグレード後に元の状態に戻してください。

設定 [設定] を検索

設定 フロー

フロー定義
すべてのフロー

23 個の項目・並び替え基準: フローの表示ラベル・検索条件: すべてのフロー定義・15分前 に更新されました

フローの表示ラベル ↑	プロセス種別	有効	テン...	パッケージの状態	パツ...	最終更新者	最終更新日
Product Order Status Update	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/06/08 13:19
Recurrence Schedule Flow	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み			
SCM Debt Clearing Change Balance Flg	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/09/16 20:02
SCM Payment Result Change Balance Flg	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/09/16 20:02
SCM Project Master Contract End Date Set	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2023/01/06 13:05
SCM Project Master Project End Date Set	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2023/01/06 13:05
SCM Receipt Change Balance Flg	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/09/16 20:02
SCM Update Purchase Create Payment Flg	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/12/13 10:17
SCM Update Sales Create Bill Flg	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/12/13 10:17
SetAreaBasevalue	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/04/06 11:11
SetPurchaseOrderRequestStatus	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/02/22 15:22
Work Order isCompleted Status Update	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/07/12 12:42
Work Order Status Update	自動起動フロー	☒	☐	管理-インストール済み		工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/12/13 10:24

6. アップグレード手順

UMWMSをご利用の場合は【WMS対応パッケージ】から実施ください。

UMWMSをご利用でない場合は【2302Eパッケージ】から実施ください。

【WMS対応パッケージ】

アップグレード前の注意事項で確認されたUMWMSのバージョンが下記に該当する場合は手順に沿ってアップグレードを実施ください。

UMWMS Ver.1.1.0 ~ Ver.1.45.0のバージョン ※「運送業者マスタ」のタブ

UMWMS Ver.1.8.0 ~ Ver.1.46.0のバージョン ※「出荷予定・廃止:作業オーダー」項目

該当しない場合は【2302Eパッケージ】から実施ください。

※WMS固有で使用していたオブジェクトを製品共通に移動したため、下記の手順が必要となります。

※バージョンの確認方法は[アップグレード前のバージョン確認]をご参照ください。

<手順>

1) 手順2)のUMWMSのVerに合う共通パッケージをアップグレードします。

①Schema ver.1.96.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzyoAAC>

②Label ver.1.85.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzyjAAC>

③Utility ver.1.25.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzprAAC>

④Domain ver.1.103.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzyyAAC>

⑤Service ver.1.18.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzJkAAK>

2) UMWMSから「運送業者マスタ」のタブと「出荷予定・廃止:作業オーダー」項目を削除するパッケージをアップグレードします。

WMS ver.1.46.1

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004O03jAAC>

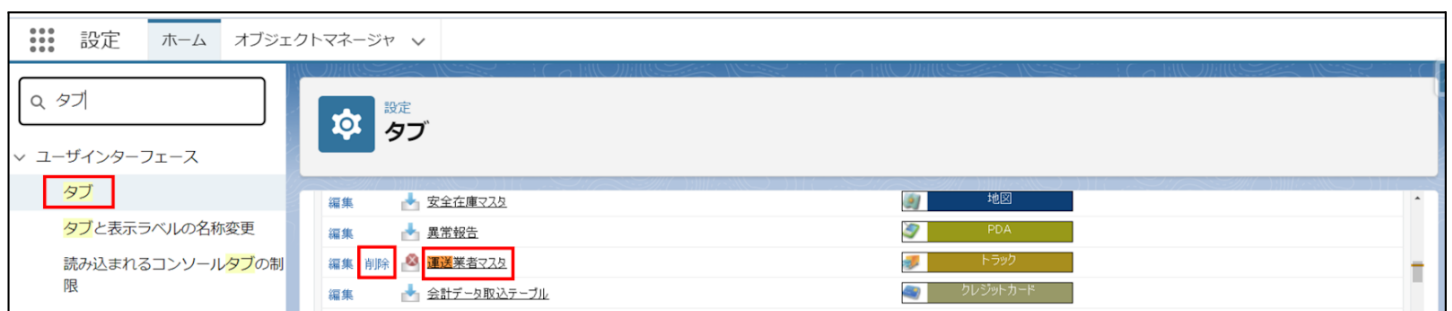
3) タブを手動で削除します。

削除するパッケージにアップグレードしてもタブが残ってしまいますので手動で削除が必要です。

<手順>

a) ホーム設定より、「タブ」ページを開きます。

b) 運送業者マスタの「削除」をクリックします。



- c) 再度確認メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- d) 「タブ」ページより運送業者マスタの行が削除されていることをご確認ください。

- 4) 続けて【2302Eパッケージ】のアップグレードを実施ください。

【2302Eパッケージ】

パッケージURL:

- ①Schema ver.1.100.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004O06iAAC>

- ②Label ver.1.92.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004O0BxAAK>

- ③Utility ver.1.25.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NzprAAC>

- ④Domain ver.1.110.2

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x0000048Mi0AAE>

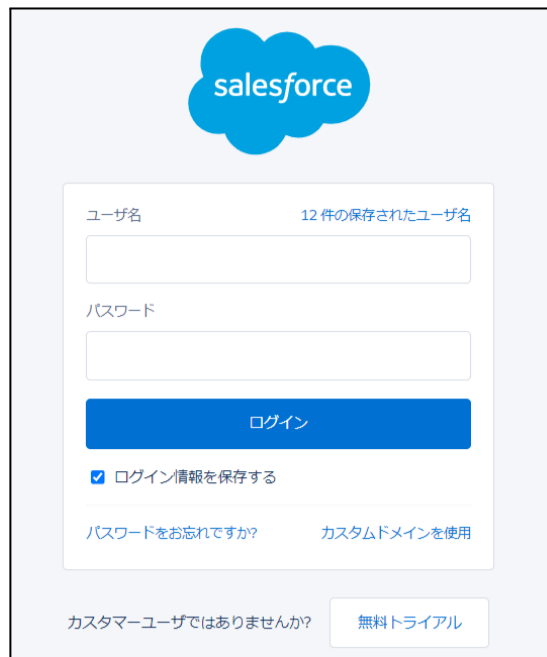
- ⑤Service ver.1.19.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004O03AAAS>

※アップグレード後、運送業者マスタのリストビューは「最近参照したデータ」のみの状態です。
ご利用になる場合は、リストビューの設定手順は「[リストビューの変更【任意】](#)」をご参照ください。

<手順>

- 1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**
上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。
(例) <https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>
- 2) ①Schema～⑤Serviceのアップグレードを実施します。
上記パッケージURLにアクセスします。
※パッケージURL①から順番にアップグレードを行ってください。
※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください。
- 3) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it is a login form with fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). The username field has a hint '12 件の保存されたユーザー名' (12 saved usernames). There is a 'ログイン' (Login) button. Below the button is a checkbox for 'ログイン情報を保存する' (Save login information). At the bottom, there are links for 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot your password?) and 'カスタムドメインを使用' (Use custom domain). At the very bottom, there is a link 'カスタマーユーザーではありませんか?' (Not a customer user?) and a '無料トライアル' (Free trial) button.

4) アップグレード実行画面が表示されます。

※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

※インストール済みverと新しいバージョンverが同じ場合はそのパッケージのアップグレードは不要です。

<実行手順>

- 「管理者のみのインストール」をクリックします。
- 下図のように「同意」チェックボックスがある場合はONにします。
- 「アップグレード」ボタンをクリックします。



The image shows the 'アップグレード snps_um_schema' (Upgrade snps_um_schema) screen. At the top, there is a green download icon and the title 'アップグレード snps_um_schema' with the creator 'コメント作成者 Synapse Innovation Inc.'. Below this is a message box stating that previous versions are installed and data can be preserved. It shows 'インストール済み: ver 1.0.0 (1.0)' and '新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)'. There are three radio button options for installation: '管理者のみのインストール' (Selected), 'すべてのユーザーのインストール', and '特定のプロファイルのインストール...'. Below these is a warning message about AppExchange. There is a checkbox for 'Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。' (I agree to install applications from outside Salesforce that cannot be distributed as part of the Salesforce AppExchange Partner Program). At the bottom right, there are 'アップグレード' (Upgrade) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. At the bottom, there is a table with application details.

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

その他の詳細 [コンポーネントを表示](#)

- 5) アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」とメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。
- 下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。



- 6) [インストール済みパッケージ] ページが表示されます。インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。
- ①Schema～⑤Serviceのアップグレードがすべて完了したらUM製品のリリースノートに戻り、UM製品のアップグレードを行ってください。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タイプ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	snps_um	2022/08/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	snps_um	2022/08/08 19:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	snps_um	2022/08/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2022/08/08 18:46	✓	0	73	129	不合格
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/08/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2022/08/08 18:53	✓	0	0	0	合格

7. アップグレード後設定の注意事項

アップグレード内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
各注意事項をご確認のうえ、設定をお願いいたします。
ご利用のバージョンや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

- アップグレード対象の下記記載の対象パッケージのURL実行がすべて完了後に実施ください。
＜対象パッケージ＞
 - ①Schema
 - ②Label
 - ③Utility
 - ④Domain
 - ⑤Service
 - ⑥アップグレード対象のUM製品
- アップグレード前のバージョンから現在のバージョンまでの設定がすべて完了してから実施ください。
現在のバージョンの設定の前に、[アップグレード前のバージョン確認] で確認したバージョン(=アップグレード前のバージョン)からアップグレード後のバージョン(=現在のバージョン)までの設定を行ってください。
設定内容は各バージョンの [スキーマアップグレード設定資料] [UM共通:リリースノート]の設定内容を参照してください。

(対象バージョン例)
アップグレード前のバージョンが 1.0 、現在のバージョンが 1.2 の場合は、ver1.1、ver1.2 の2バージョンの設定が必要です。

※アップグレード後のオブジェクトや項目名は最新の名称となります。
そのため、過去のリリースノートに記載のオブジェクト名や項目名とは異なる場合がございますのでご了承ください。
オブジェクト名や項目名の変更は各「UM共通:リリースノート」のオブジェクト変更情報をご参照ください。

- 設定対象のアプリケーションについて
各設定内容には設定対象の表を作成しており、対象のアプリケーションに●をつけています。
アップグレードしたUM製品に●がついている設定内容は必ず設定してください。

(例) 下記の場合はUM工程進捗をアップグレードした場合には必ず設定してください。

アプリケーション		
工程 進捗	販売 購買	WM S
●	—	—

8. UM共通設定 2023/03/27発行

8.1. フローの有効化／無効化設定

[フローの有効化／無効化確認]で確認したフローと、バージョンアップ後のフローを照らし合わせ、有効化の状態に変更がある場合は、バージョンアップ前の状態に変更ください。

確認対象のフローや設定手順は[フローの有効化／無効化確認]を参照ください。

8.2. グローバル選択リスト値セットの追加・編集・削除

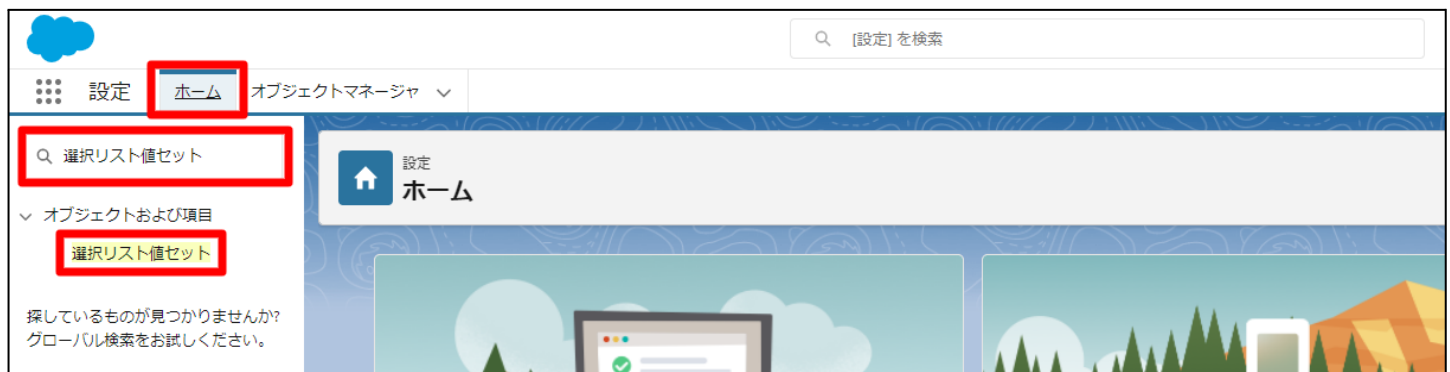
下記表のグローバル値セットに選択リスト値を追加・編集します。

グローバル値セット 表示ラベル	変更 内容	選択リスト値	API 参照名
MoldMasterStatus (ステータス)	追加	Inventory Decrease	InventoryDecrease ※追加後、手順3)の「編集」の場合 に沿って 編集が必要です。

<手順> (例) Event Div ValueにLot Changeを追加

1) 設定メニューより、ホーム >の「選択リスト値セット」をクリックします。

※ クイック検索 ボックスに「選択リスト値セット」と入力すると簡単に見つけられます。



2) [選択リスト値セット] ページが表示されます。[グローバル値セット] セクションの該当の表示ラベルをクリックします。

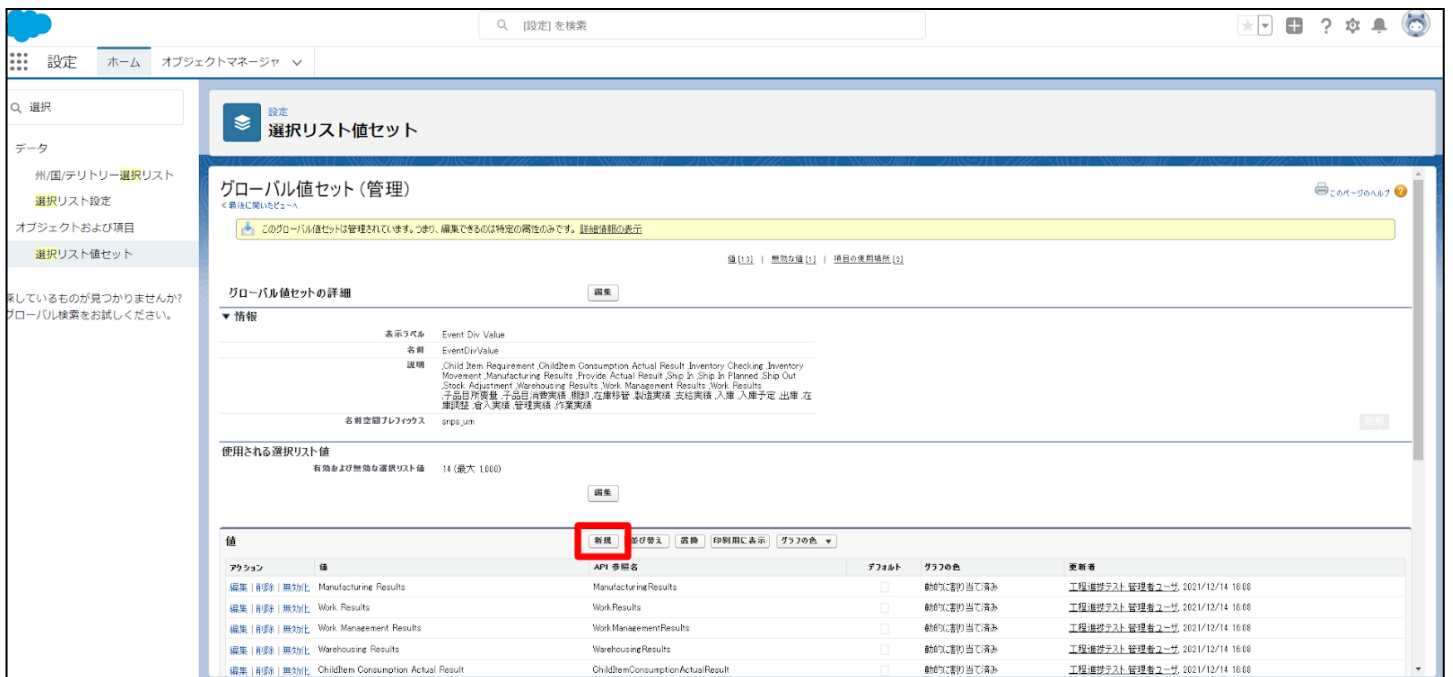
※索引をクリックすると簡単に見つけられます。



3) [グローバル値セット(管理)] ページが表示されます。[値] セクションの該当のボタンをクリックします。

a) 「新規の場合」

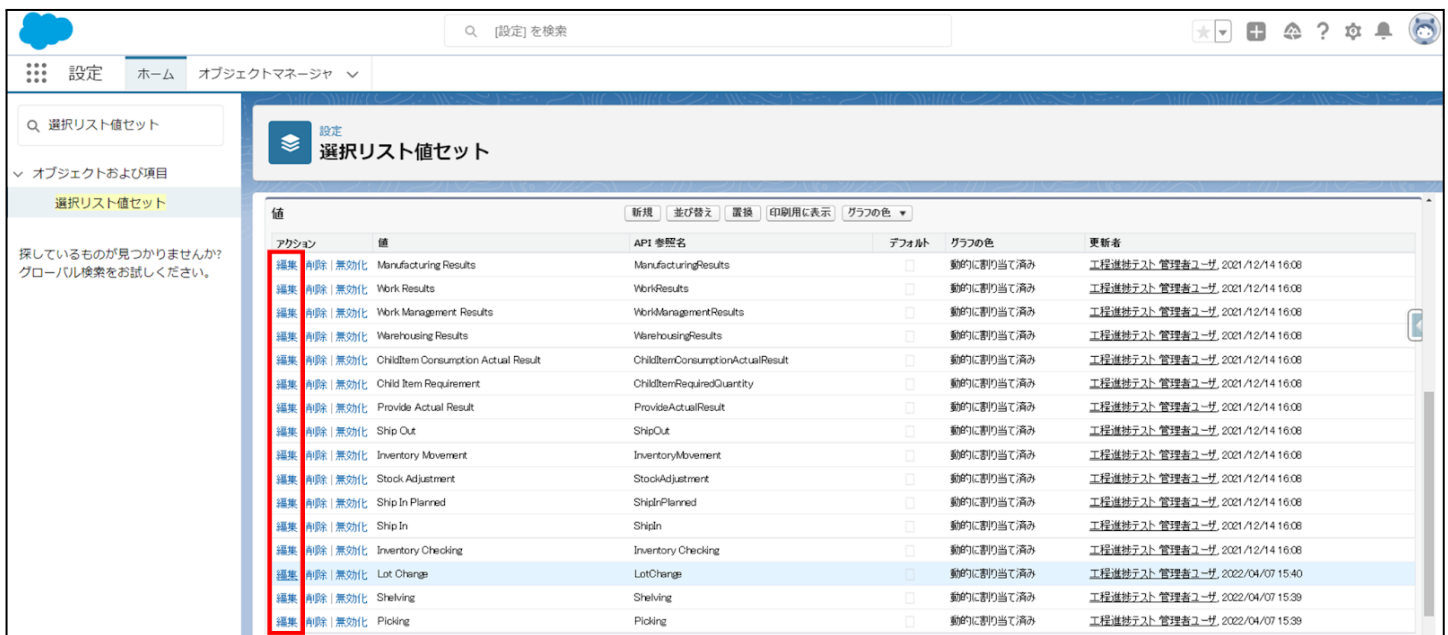
i) 値セクションの「新規」ボタンをクリックします。



ii) [選択リスト値の追加] ページが表示されます。入力欄に追加する選択肢を入力し、「このグローバル値セットを使用するすべてのレコードタイプに新しい選択リスト値を追加します。」チェックボックスをONにして、「保存」ボタンをクリックします。API 参照名の編集が必要な場合は次の手順に進んでください。
※入力欄には複数の選択肢を一括入力することができます。改行して入力してください。



iii) API 参照名の編集が必要な場合、値セクションの「編集」ボタンをクリックします。



iv) API 参照名を修正し、「保存」ボタンをクリックします。

設定
選択リスト値セット

選択リスト値の編集
Event Div Value

選択リストの値を入力してください。デフォルト値に設定する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。

表示ラベル: Lot Change
API 参照名: LotChange
デフォルト: ☒ マスタリストのデフォルト値に設定する
グラフの色: 動的に割り当て済み

保存 キャンセル

b) 「編集」の場合

i) 該当の選択リスト値の「編集」ボタンをクリックします。

設定
選択リスト値セット

グローバル値セット (管理)

このグローバル値セットは管理されています。つまり、編集できるのは特定の属性のみです。詳細情報の表示

値 [2] | 無効な値 [2] | 項目の使用場所 [2]

グローバル値セットの詳細

▼ 情報

表示ラベル	Status
名前	Status
説明	Holdings, Collection request, Pledge of collateral, Endorsement, Discount, Jump, Dishonored Split, Assignment
名前空間プレフィックス	srpc.um

使用される選択リスト値
有効および無効な選択リスト値 9 (最大 1,000)

編集

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
編集 削除 無効化	Holdings	Holdings	☒	動的に割り当て済み	User User, 2022/08/22 12:25
編集 削除 無効化	Collection request	Collection request	☐	動的に割り当て済み	User User, 2022/08/22 11:38

ii) [選択リスト値の編集] ページが表示されます。変更内容に記載の内容を変更し「保存」ボタンをクリックします。

(例) 表示ラベルの変更

設定
選択リスト値セット

選択リスト値の編集
Status

選択リストの値を入力してください。デフォルト値に設定する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。

表示ラベル: Hold
API 参照名: Holdings
デフォルト: ☒ マスタリストのデフォルト値に設定する
グラフの色: 動的に割り当て済み

保存 キャンセル

c) 「削除」の場合

i) 該当の選択リスト値の「削除」ボタンをクリックします。

設定 | ホーム | オブジェクトマネージャ

設定 | 選択リスト値セット

グローバル値セットの詳細

▼ 情報

表示ラベル	Month Select Div Pay Value 9
名前	Month Select Div Pay Value 9
説明	Advance Payment, This Month 前払 当月
名前空間プレフィックス	snprjpm

使用される選択リスト値

有効および無効な選択リスト値 10 (最大 1,000)

値

アクション	値	API 名前	デフォルト	グラフの色	更新者
編集 削除 無効化	Advance Payment	AdvancePayment	☐	自動的に割り当て済み	工程連携システム管理ユーザー 2022/02/02 10:58
編集 削除 無効化	This Month	ThisMonth	☐	自動的に割り当て済み	工程連携システム管理ユーザー 2022/02/02 10:58
編集 削除 無効化	Two Months Later	TwoMonthsLater	☐	自動的に割り当て済み	工程連携システム管理ユーザー 2022/02/02 10:58

ii) [値の置換] ページが表示されます。

削除する値の代わりとなる値を指定して「保存」ボタンをクリックします。

設定 | ホーム | オブジェクトマネージャ

設定 | 選択リスト値セット

値の置換

Month Select Div Value 9

選択リスト内の既存の値を新しい1面に一括置換します。削除する値に置き換える値を下下のボックスから選択してください。値を置き換えないことを選択した場合、値は選択リストから削除され、その値が含まれるレコードで値が表示されなくなります。既存のレコードで値を保持するには、削除ではなく無効化を使用してください。

値「Two Months Later」を選択リストから削除...

レコードの値を次の値に置換 **This Month**

レコードの値を空白値に置換

保存 キャンセル

8.3. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート

本アップグレードでの翻訳ファイルバージョンは「Ver1.100.0」となります。

<差分の翻訳ファイルの適用手順>

※ [[グローバル選択リスト値の追加](#)]を事前に行ってください。

- 1) シナプスイノベーションのHPの [シナプス製品サポートページ] を開きます。

<https://www.synapse-i.jp/support/snps>

- 2) [シナプス製品サポート会員限定コンテンツはこちら] の「ログインページへ」ボタンをクリックし、ログインしてください。

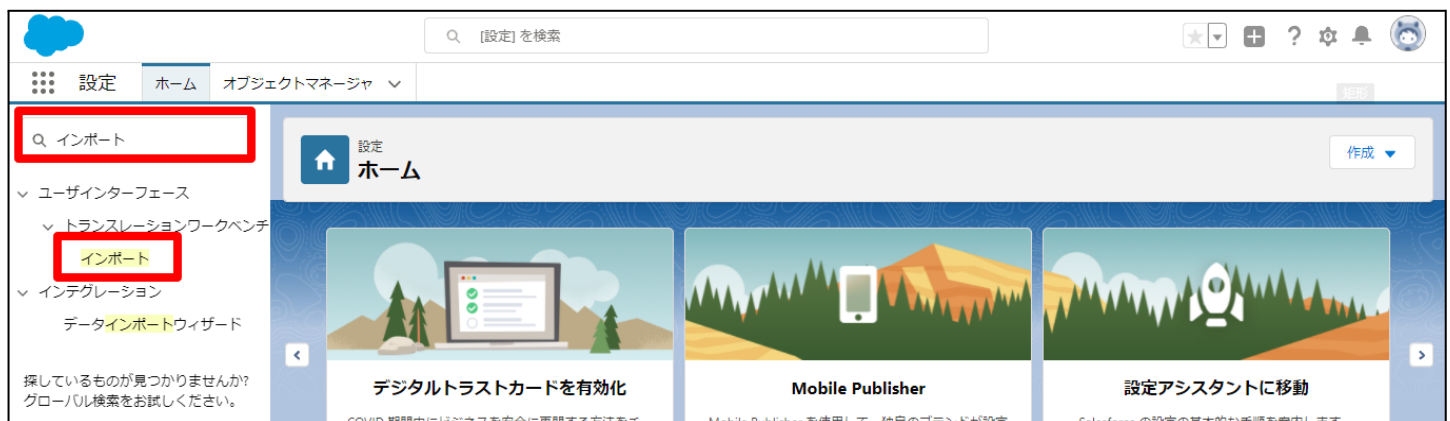
The screenshot shows the Synapse innovation website. The header includes the logo and navigation links: 会社情報, ソリューション, 製造業コラム, イベント情報, 資料ダウンロード, サポート/お問い合わせ, and 採用情報. Below the header are two buttons: 'メンテナンス/障害情報ページへ' and '購入前のよくある質問ページへ'. The main content area features a large banner with the text 'シナプス製品サポート会員限定コンテンツはこちら'. Below this banner is a blue button labeled 'ログインページへ', which is highlighted with a red rectangle. Below the button is the text '(ログインが必要です)'. At the bottom of the banner are four stylized human figures. Below the banner is a section titled 'シナプス製品サポート会員限定コンテンツ ログインページ'. This section contains a login form with the following elements:

- '既存ユーザのログイン' header
- 'ユーザー名またはメールアドレス' label and a text input field
- 'パスワード' label and a password input field
- A checkbox labeled 'ログイン状態を保存する' and a 'ログイン' button
- A blue button at the bottom labeled 'ログイン後こちらをクリックしてください (ページが遷移します)', which is highlighted with a red rectangle.

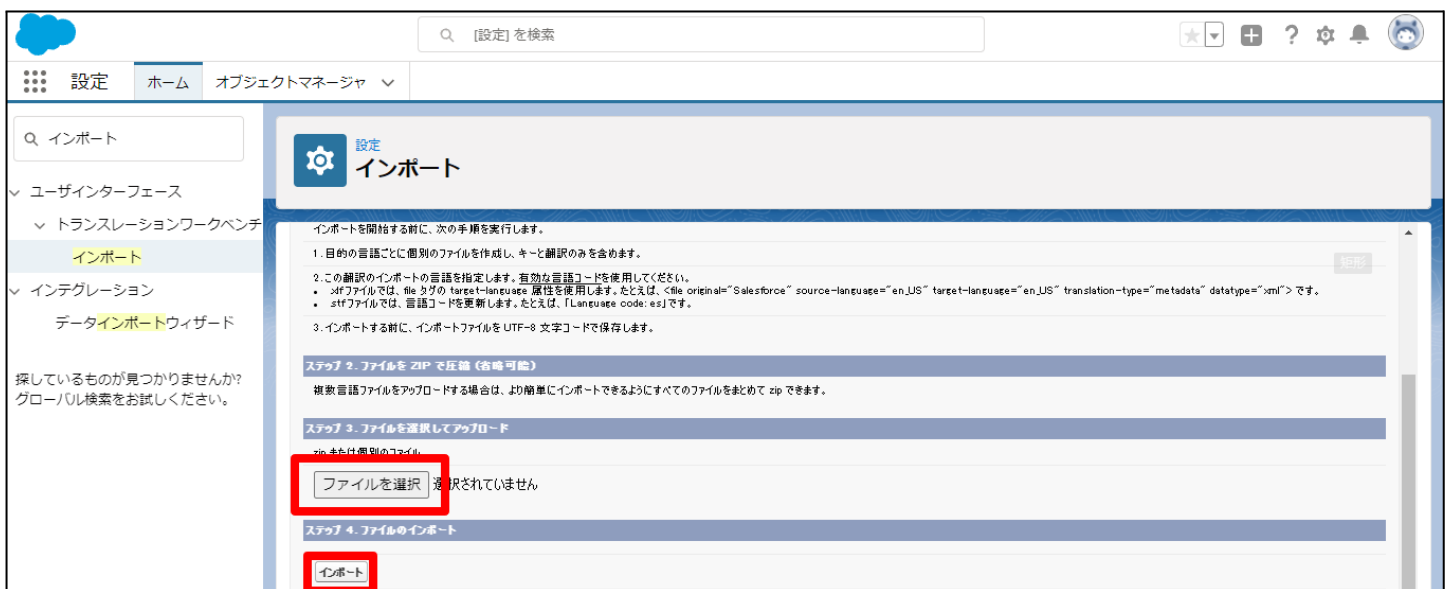
3) 「フォーマットページへ」ボタンをクリックします。



4) 必要なアップグレード用翻訳ファイルをダウンロードしてください。

5) 適用する環境の設定メニューより、ホーム >の「インポート」をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「インポート」と入力すると簡単に見つけられます。

6) [インポート] ページが表示されます。「ファイルを選択」ボタンをクリックして起動する画面に 手順 4)でダウンロードしたファイルを選択し、「インポート」ボタンをクリックします。



7) インポート完了のメールが届くことを確認してください。メールの件名が「翻訳のインポートに失敗しました」の場合は、お手数ですが、下記のいずれかを何度かお試しください。

- ・再度、手順 6) を実行する。
- ・1度ログアウトし、再度ログインの上、手順 6) を実行する。



8.4. カスタムメタデータ型の項目値変更

下記表のカスタムメタデータ型項目の値の変更を行います。

カスタムメタデータ型 表示ラベル	項目 (項目の表示ラベル)	変更前	変更後
システム制御	廃止:債権残高計算フラグ (zz_Abolition:ARBalanceCalculated) ※既にチェックオフの場合は追加の設定は不要です。	チェックオン	チェックオフ

<手順> (例)UM工程バッチ処理最大件数

- 1) 設定メニューより、設定 >カスタムメタデータ型をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「カスタムメタデータ型」を入力すると簡単に見つけられます。
- 2) 該当の「表示ラベル」の「レコードの管理」をクリックします。

Q カスタムメタデータ

カスタムコード

カスタムメタデータ型

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定

カスタムメタデータ型

カスタムオブジェクトまたはカスタム設定でレコードからアプリケーションを作成する代わりに、カスタムメタデータ型を作成して、メタデータレコードを追加できます。この方法では、メタデータのすべての管理可能性 (バッキング、リリース、アップグレード) が確保されます。カスタムメタデータレコードをエクスポートし、SQL 制限にカラムを定義します。

新規カスタムメタデータ型

アクション	表示ラベル	インストール済みパッケージ	名前空間プレフィックス	表示	API 参照名	レコードサイズ	説明
レコードの管理	BatchExecutionResultDestination		snps_um	公開	snps_um_BatchExecutionResultDestination_mdt	251	
レコードの管理	Certification		snps_um	公開	snps_um_BQ_Certification_mdt	906	
レコードの管理	Certification		snps_um	公開	snps_um_Certification_mdt	906	
レコードの管理	HttpRequestSettings		snps_um	公開	snps_um_HttpRequestSettings_mdt	1476	
レコードの管理	JwtConnectSettings		snps_um	公開	snps_um_JwtConnectSettings_mdt	456	
レコードの管理	OCRAPI接続情報		snps_um	公開	snps_um_OCRAPISettings_mdt	1161	
レコードの管理	SObjectEventTraceAvailability		snps_um	公開	snps_um_SObjectEventTraceAvailability_mdt	161	
レコードの管理	SObjectStockControlAvailability		snps_um	公開	snps_um_SObjectStockControlAvailability_mdt	161	
レコードの管理	UMガント設定		um_gantt	公開	um_gantt_UMGanttSetting_mdt	161	
レコードの管理	UMトリガ設定		snps_um	公開	snps_um_UMTriggerSetting_mdt	151	
レコードの管理	UMドメイン設定		snps_um	公開	snps_um_UMDomainSetting_mdt	870	
レコードの管理	UM工程バッチ処理最大件数		snps_um	公開	snps_um_MaxNumberBatchProcessesSetting_mdt	144	Default new description
レコードの管理	UM工程進捗設定		snps_um	公開	snps_um_UMProcessSetting_mdt	1145	Default new description
レコードの管理	システム制御		snps_um	公開	snps_um_SystemControl_mdt	301	システム制御用メタデータ
レコードの管理	品目マスタName品目自動設定		snps_um	公開	snps_um_ItemNameAutoSetting_mdt	181	
レコードの管理	明細列挙調整		snps_um	公開	snps_um_DetailEditorColumnSettings_mdt	171	

- 3) アクションの「編集」リンクをクリックします。

Q カスタムメタデータ

カスタムコード

カスタムメタデータ型

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定

カスタムメタデータ型

UM工程バッチ処理最大件数

このページのヘルプ

ビュー: [すべて] 新規ビューの作成

アクション

表示ラベル

UM工程バッチ処理最大件数

名前空間プレフィックス

編集

一括所要量計算最大バッチ数

MaxNumBatchExeBulkRequirementsCalculate

snps_um

- 4) 項目値 (例 件数)を変更して「保存」ボタンをクリックします。

 設定

カスタムメタデータ型

UM工程バッチ処理最大件数 (管理) このページのヘルプ

 このUM工程バッチ処理最大件数は管理されています。つまり、編集できるのは特定の属性のみです。詳細情報の表示

UM工程バッチ処理最大件数の編集 保存 保存 & 新規 キャンセル

情報

表示ラベル

一括所要量計算最大バッチ

名前空間プレフィックス

snps_um

 = 必須情報

UM工程バッチ処理最大件数名

MaxNumBatchExeBulkRei

件数

保存 保存 & 新規 キャンセル

8.5. カスタムメタデータ型項目の追加削除によるレイアウト編集

下記表のカスタムメタデータ型項目の追加削除に伴い、レイアウトの編集を行います。
 設定することで、追加項目が使用できるようになり、削除項目が使用できなくなります。
 ※廃止項目がレイアウトにある場合は、レイアウトから削除してください。

カスタムメタデータ型 表示ラベル	ページレイアウト	追加／削除	項目(項目の表示ラベル) ※項目と項目の表示ラベルが同じ場合は項目のみ記載
UM工程進捗設定	管理項目設定レイアウト	追加	在庫推移照会希望納期設定
		追加	実績入力作業実績工数入力可フラグ
		追加	実績入力子品目消費無し時の警告フラグ
		削除	【未使用】API連携用権限セットリスト
システム制御	System Controlレイアウト	削除	廃止:債権残高計算フラグ (zz_Abolition:ARBalanceCalculated) ※債権残高計算フラグの値がチェックオフであることをご確認の上、レイアウトより削除ください。
		削除	廃止 ※「名前:snps_um__ARBugyoCSVFileName」(債権奉行連携csvファイル名)を削除 ※既に削除済の場合、設定は不要です。
		削除	廃止 ※「名前:snps_um__APBugyoCSVFileName」(債務奉行連携csvファイル名)を削除 ※既に削除済の場合、設定は不要です。
		削除	廃止 ※「名前:snps_um__BugyoCSVFileRecordLimit」(奉行連携csv伝票数)を削除 ※既に削除済の場合、設定は不要です。
		追加	債権奉行連携csvファイル名(ARBugyo CSV File Name)
		追加	債務奉行連携csvファイル名(APBugyo CSV File Name)
		追加	奉行連携csv伝票数(Bugyo CSV File Record Limit)
		追加	勘定奉行仕訳連携csvファイル名(KanjoBugyo Journal CSV File Name)
		追加	勘定奉行仕訳連携識別子(KanjoBugyo Journal Link Identifier)

カスタムメタデータ型 表示ラベル	ページレイアウト	追加／削除	項目（項目の表示ラベル） ※項目と項目の表示ラベルが同じ場合は項目のみ記載
UMドメイン設定	UMドメイン設定レイアウト	追加	WMS修正在庫入力のバッチサイズ
		追加	棚卸数初期値区分
		追加	債権債務奉行連携バッチサイズ
		追加	契約数を超える入荷許可

<手順> (例) システム制御

- 1) 設定メニューより、設定 > カスタムメタデータ型をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「カスタムメタデータ型」を入力すると簡単に見つけられます
- 2) 「該当の表示ラベル」をクリックします。

設定メニューより、設定 > カスタムメタデータ型をクリックします。

※ クイック検索 ボックスに「カスタムメタデータ型」を入力すると簡単に見つけられます

「該当の表示ラベル」をクリックします。

すべてのカスタムメタデータ型

カスタムメタデータ型では、レコードがデータではなくメタデータになる独自の設定オブジェクトを作成できます。通常、これらは環境間での移行、パッケージ化、およびインストールが必要なアプリケーション設定を定義するために使用されます。カスタムオブジェクトまたはカスタム設定でレコードからアプリケーションを作成する代わりに、カスタムメタデータ型を作成して、メタデータレコードを追加できます。この方法では、メタデータのすべての管理可能性（パッケージ、リリース、アップグレード）が確保されます。カスタムメタデータレコードを再入力しても、SOQL 制限にカウントされません。

アクション	表示ラベル	インストール済みパッケージ	名前空間プレフィックス	表示	API 参照名	レコードサイズ	説明
レコードの管理	BatchExecutionResultDestination	snps_um	snps_um	公開	snps_um_BatchExecutionResultDestination_mdt	251	
レコードの管理	Certification	snps_um	snps_um	公開	snps_um_Certification_mdt	906	
レコードの管理	HttpRequestSettings	snps_um	snps_um	公開	snps_um_HttpRequestSettings_mdt	1476	
レコードの管理	JwtConnectSettings	snps_um	snps_um	公開	snps_um_JwtConnectSettings_mdt	466	
レコードの管理	SObjectEventTraceAvailability	snps_um	snps_um	公開	snps_um_SObjectEventTraceAvailability_mdt	161	
レコードの管理	SObjectStockControlAvailability	snps_um	snps_um	公開	snps_um_SObjectStockControlAvailability_mdt	161	
レコードの管理	UMガント設定	um_gantt	um_gantt	公開	um_gantt_UMGanttSetting_mdt	151	
レコードの管理	UMトリガ設定	snps_um	snps_um	公開	snps_um_UMTriggerSetting_mdt	151	
レコードの管理	UMドメイン設定	snps_um	snps_um	公開	snps_um_UMDomainSetting_mdt	475	
レコードの管理	UM処理バッチ処理最大件数	snps_um	snps_um	公開	snps_um_MaxNumberBatchProcessesSetting_mdt	144	
レコードの管理	UM処理進捗設定	snps_um	snps_um	公開	snps_um_UMProcessSetting_mdt	650	
レコードの管理	システム制御	snps_um	snps_um	公開	snps_um_SystemControl_mdt	215	システム制御用メタデータ
レコードの管理	品目コードName品番自動設定	snps_um	snps_um	公開	snps_um_ItemNameAutoSetting_mdt	181	

- 3) 該当のカスタムメタデータ型の詳細ページが表示されます。ページレイアウトセクションの該当ページレイアウトのアクション「編集」リンクをクリックします。

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

カスタムメタデータ型

カスタムコード

カスタムメタデータ型

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定
カスタムメタデータ型

編集	登録	削除	名前	IS/protected	ナAMESPACE
編集			名前空間プレフィックス	NamespacePrefix	テキスト

カスタム項目

アクション	項目の表示ラベル	API 参照名	インストール済みパッケージ	データ型	項目管理可能性	インデックス付き	制約項目	更新者
編集	Account Trans Flg	snps_um_AccountTransFlg_c		チェックボックス	登録者が編集可能			工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/08/08 12:37
編集	ARBalanceCalculated	snps_um_ARBalanceCalculated_c		チェックボックス	登録者が編集可能			工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/05/27 11:10
編集	Completed product inventory setting	snps_um_CompletedProductInventorySetting_c		選択リスト	登録者が編集可能			工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/05/19 17:31
編集	Number of days to deploy control order	snps_um_NumOfDaysDeployControllingOrder_c		数値(4, 0)	アップグレード可能			工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/05/27 11:10
編集	Stock Allocate Flg	snps_um_StockAllocateFlg_c		チェックボックス	登録者が編集可能			工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/08/08 12:37
編集	UMWMS Flg	snps_um_UMWMS Flg_c		チェックボックス	登録者が編集可能			工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/08/08 12:37
編集	廃止	snps_um_AccountTransFlg_c		チェックボックス	アップグレード可能			工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/05/27 11:10
編集	廃止	snps_um_UMWMS Flg_c		チェックボックス	アップグレード可能			工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/05/27 11:10

削除済み項目(0)

入力規則

入力規則が定義されていません。

ページレイアウト

アクション	ページレイアウト名	インストール済みパッケージ	作成者	更新者
編集	System Controlレイアウト		工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/02/22 15:16	工程進捗テスト 管理ユーザー, 2022/05/27 11:44

4) ページレイアウト個別のページが表示されます。項目をドラッグ & ドロップで任意の場所に配置します。

5) 「保存」ボタンをクリックします。

※System Controlレイアウトの配置例

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

カスタムメタデータ型

カスタムコード

カスタムメタデータ型

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定
カスタムメタデータ型

保存 適用 キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

クイック検索 項目名

項目	クイック検索	項目名	※
セクション	Completed product...	カスタムメタデータコード	廃止
空白スペース	Number of days to...	最終更新者	表示ラベル 廃止
Account Trans Flg	Stock Allocate Flg	作成者	表示ラベル 名前 snps_um_UMWMS Flg
ARBalanceCalculated	UMWMS Flg	保護コン	名前空間プレフィックス

情報 (編集ページにのみヘッダーを表示)

- 表示ラベル サンプルテキスト
- カスタムメタデータコード名 サンプルテキスト
- UMWMS Flg ✓
- Account Trans Flg ✓
- Stock Allocate Flg ✓
- Completed product inventory setting サンプルテキスト
- Number of days to deploy control order 516
- ARBalanceCalculated ✓

システム情報 (編集ページにのみヘッダーを表示)

作成者 サンプルテキスト

最終更新者 サンプルテキスト

カスタムリンク (ヘッダーを表示しない)

8.6. レポートの設定

レポートの変更に伴い、設定を変更します。

共通手順以外は変更内容によって手順が異なります。下記表の手順に記載の手順に従って設定してください。実際の手順は下記表の後に順に記載しています。

<共通手順:レポート編集画面までの遷移>

<共通手順:レポート編集内容を保存>

<手順1:検索条件を変更>

<手順2:項目を追加>

<手順3:レコード表示スイッチを変更>

<手順4:並び替え設定を変更>

レポート名	手順	変更内容	内容詳細	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
WMS実地棚卸表 /WMS Physical Stock Report	手順2	項目を追加	「列」に下記項目を追加してください。 ・在庫区分 ※すでに配置されている「廃止:在庫状態」がある場合は、その項目と入れ替えるように追加してください。	—	—	●

<共通手順:レポート編集画面までの遷移> (例) 買掛残高の編集画面を開く

- 1) レポートを開きます。※UM工程進捗、UM販売購買、UMWMSの各アプリに「レポート」タブがあります。どのアプリから開いても問題ありません。
- 2) すべてのレポートをクリックします。
- 3) 検索ボックスにレポート名を入力すると、自動で前方一致検索され、該当するレポートが絞り込み表示されます。
- 4) 編集するレポートレコードの右側にある「▼」メニューから「編集」をクリックすることで編集画面に遷移できます。



<共通手順:レポート編集内容を保存>

- 1) 編集が終了したら「保存 & 実行」ボタン、または、「保存」ボタンをクリックすることで保存されます。



<手順1: 検索条件を変更> (例) 検索条件日付項目を【廃止】最終在庫日から最終受払日に変更

- 1) 検索条件を表示します。
- 2) 設定を変更する項目をクリックします。
- 3) 条件を変更し、「適用」ボタンをクリックします。

※編集内容を確定する場合は保存してください。



<手順2: 項目を追加> (例) 新規生産計画レポートの「行をグループ化」に入庫場所を、「列」の先頭に品目を追加

- 1) アウトラインを表示します。
- 2) 項目を追加するグループ／列の検索ボックスに項目を入力すると自動であいまい検索され該当項目が絞り込み表示されます。



- 3) 追加したい項目をクリックすることでグループ／列の最後列に追加されます。
- 4) ドラッグアンドドロップで項目の配置を変更することができます。

※項目の配置が変更できない場合は、画面下部の「詳細行」のスイッチをONにすることで、変更可能です。

※編集内容を確定する場合は保存してください。



<手順3:レコード表示スイッチを変更>

- 1) 画面下部のスイッチをON/OFF切り替えることで設定を変更することができます。

※編集内容を確定する場合は保存してください。



<手順4:並び替え設定を変更>(例)支払先の並び替えを「昇順に並び替え」を設定

- 1) プレビュー画面を最新の編集内容にするために更新をクリックします。

※プレビューにレポートの項目が表示されない場合は、画面の倍率を下げることで表示されます。

※既に最新の場合は次の手順に進んでください。



- 2) 列のヘッダーの「▼」メニューより並び替え設定を変更することができます。

※編集内容を確定する場合は保存してください。



8.7. オブジェクトごとの手動設定対象一覧

下記表に手動設定が必要なオブジェクトの情報を一覧にしました。
オブジェクトに複数の手動設定が無いかの確認等にご利用ください。

オブジェクト	ページ レイアウトの 項目 配置 変更	ページ レイアウトの アクション 変更	ボタン の設 定変 更	項目 セット の追 加	リスト ビュー の変 更【任 意】	リスト ビュー の標 準ボタ ン削除	リスト ビュー のカス タムボ タン変 更
品目マスタ	●	—	—	—	—	—	—
自社マスタ	●	—	—	—	●	—	—
会社設定マスタ	●	—	—	—	—	—	—
決済方法マスタ	●	—	—	—	●	—	—
銀行マスタ	●	—	—	—	●	—	—
BS科目マスタ	●	—	—	—	—	—	—
PL科目マスタ	●	—	—	—	—	—	—
生産計画	●	—	—	—	●	—	—
製造オーダー	●	—	—	—	—	—	—
受注	●	●	—	—	—	—	—
受注明細	●	—	—	—	●	—	●
出荷実績明細	●	—	—	—	—	—	—
売上	●	—	—	—	—	—	—
請求	●	●	—	—	—	—	●
請求明細	●	—	—	●	—	—	—
発注	●	—	—	—	—	—	—
入荷実績	●	—	—	—	—	—	—
仕入	●	—	—	—	—	—	—
支払予定	●	—	—	—	—	—	●
入金	●	—	—	—	●	—	—
債権消込	●	—	—	—	●	—	—
債権消込明細	●	—	—	—	—	—	—

オブジェクト	ページ レイアウトの 項目配置 変更	ページ レイアウトの アクション 変更	ボタン の設定変 更	項目 セットの 追加	リスト ビューの 変更【任 意】	リスト ビューの 標準ボタ ン削除	リスト ビューの カスタム ボタン変 更
受取手形	●	—	—	—	●	—	—
債権期日決済	●	—	—	—	●	—	—
売掛残高	●	—	—	—	●	—	—
支払実績	●	—	—	—	●	—	—
支払手形	●	—	—	—	●	—	—
債務期日決済	●	—	—	—	●	—	—
前払金	●	—	—	—	●	—	—
買掛残高	●	—	—	—	—	—	—
仕訳	●	—	—	—	—	—	—
仕訳明細ワーク	●	—	—	—	—	—	—
仕訳明細	●	—	—	—	—	—	—
勘定奉行仕訳IF	●	—	—	—	—	—	●
棚卸	—	—	●	—	—	—	—
運送業者マスタ	—	—	—	—	●	—	—
WMS棚卸	—	—	—	—	●	—	—
購買オーダー	—	—	—	—	●	—	—
子品目所要量	—	—	—	—	●	—	—
子品目消費実績	—	—	—	—	●	—	—
異常報告	—	—	—	—	●	—	—
工場入庫予定	—	—	—	—	●	—	—
在庫調整	—	—	—	—	●	—	—
ロット付替	—	—	—	—	●	—	—
月次在庫	—	—	—	—	●	—	—
月次在庫評価	—	—	—	—	●	—	—
構成ヘッダマスタ	—	—	—	—	●	—	—

オブジェクト	ページ レイアウトの 項目配置 変更	ページ レイアウトの アクション 変更	ボタン の設定変 更	項目 セットの 追加	リスト ビューの 変更【任 意】	リスト ビューの 標準ボタ ン削除	リスト ビューの カスタム ボタン変 更
リソースマスタ	—	—	—	—	●	—	—
安全在庫マスタ	—	—	—	—	●	—	—
工程記号マスタ	—	—	—	—	●	—	—
カレンダーヘッダマスタ	—	—	—	—	●	—	—
勤務ヘッダマスタ	—	—	—	—	●	—	—
作業時間区分	—	—	—	—	●	—	—
ロット採番定義マスタ	—	—	—	—	●	—	—
標準原価カードマスタ	—	—	—	—	●	—	—
賃金マスタ	—	—	—	—	●	—	—
品目数量別単価	—	—	—	—	●	—	—
品目単位マスタ	—	—	—	—	●	—	—
品目単位変換マスタ	—	—	—	—	●	—	—
入金口座マスタ	—	—	—	—	●	—	—
出金口座マスタ	—	—	—	—	●	—	—
銀行支店マスタ	—	—	—	—	●	—	—
銀行手数料マスタ	—	—	—	—	●	—	—
国マスタ	—	—	—	—	●	—	—
汎用ヘッダマスタ	—	—	—	—	●	—	—
汎用明細マスタ	—	—	—	—	●	—	—
月次在庫締	—	—	—	—	●	—	—
エリア	—	—	—	—	●	—	—
棚番	—	—	—	—	●	—	—
基準棚番マスタ	—	—	—	—	●	—	—
差異理由	—	—	—	—	●	—	—
WMS在庫	—	—	—	—	●	—	—

オブジェクト	ページ レイアウトの 項目 配置 変更	ページ レイアウトの アクション 変更	ボタン の設 定変 更	項目 セット の追 加	リスト ビュー の変 更【任 意】	リスト ビュー の標 準ボタ ン削除	リスト ビュー のカス タムボ タン変 更
WMS在庫明細	—	—	—	—	●	—	—
在庫情報ヘッダ	—	—	—	—	●	—	—
在庫情報明細	—	—	—	—	●	—	—
WMS棚卸ロット詳細	—	—	—	—	●	—	—
月次伝票締	—	—	—	—	●	—	—
製造在庫	—	—	—	—	●	—	—
前受金	—	—	—	—	●	—	—
債権締	—	—	—	—	●	—	—
債務締	—	—	—	—	●	—	—
支払科目設定	—	—	—	—	●	—	—
入金科目設定	—	—	—	—	●	—	—
期日決済科目設定	—	—	—	—	●	—	—
棚卸ロット詳細	—	—	—	—	—	●	—

8.8. ページレイアウトの項目配置変更

下記表のオブジェクトの項目変更に伴い、割り当て済みページレイアウトに対して項目配置と設定変更をします。

※カスタムLightningレコードページをご利用の場合はLightningレコードページにも追加対応が必要です。

追加項目の反映方法につきましては、「[＜Lightningレコードページの項目追加手順＞](#)」をご参照ください。

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
品目マスタ	品目マスタレイアウト	追加	最低発注数量(Min Purchase Order Quantity)	●	●	●
		追加	発注単位数(Purchase Order Unit Quantity)	●	●	●
自社マスタ	My Company Masterレイアウト	追加	登録番号(Registration Number)	—	●	—
		追加	登録開始日(Registration Start Date)	—	●	—
		追加	登録終了日(Registration End Date)	—	●	—
		削除	廃止:WMS使用フラグ (zz_Abolition:Wms Used Flg)	—	●	—
会社設定マスタ	UM販売管理 Company Setting Masterレイアウト	必須 ON	通貨(Currency)	—	●	—
		必須 ON	課税区分(Taxation Division)	—	●	—
		必須 ON	税額計算方法(Tax Calculate Type)	—	●	—
		必須 ON	レート換算丸めモード (Exchange Rate Rounding Mode)	—	●	—
		必須 ON	単価 × 数量の丸めモード (Price Rounding Mode)	—	●	—
		必須 ON	金額 × 税率の丸めモード (Tax Rounding Mode)	—	●	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
		追加	登録番号(Registration Number)	—	●	—
		追加	外部補助科目コード(Sub Account Code)	—	●	—
決済方法マスタ	Settlement Method Layout	追加	外部補助科目コード(Sub Account Code)	—	●	—
銀行マスタ	UM販売管理 Bank Masterレイアウト	追加	外部補助科目コード(Sub Account Code)	—	●	—
BS科目マスタ	BS Account Layout	追加	補助科目区分(Sub Account Division)	—	●	—
PL科目マスタ	PL Account Layout	追加	補助科目区分(Sub Account Division)	—	●	—
生産計画	UMPROCESS_PrdductionPlanLayout	追加	所要量計算済フラグ(Expanded Flag)	●	—	—
製造オーダー	UMPROCESS_ProdOrderLayout	追加	ロット分割フラグ(Lot Split Flag)	●	—	—
受注	UM販売管理 Sales Orderレイアウト	追加	梱包入力区分(Packing Input Division)	—	●	—
		追加	未梱包明細数(Unpacked Detail Count)	—	●	—
		追加	梱包済フラグ(Packed Flg)	—	●	—
受注明細	UM販売管理 Sales Order Detail レイアウト	追加	重量(Weight)	—	●	—
		追加	梱包(Packing)	—	●	—
出荷実績明細	UM販売管理 Ship Results Detail レイアウト	追加	梱包(Packing)	—	●	—
売上	UM販売管理 Salesレイアウト	必須 OFF	営業部門(Sales Department)	—	●	—
		必須 OFF	営業担当者(Sales User)	—	●	—
請求	UM販売管理 Billレイアウト	必須 OFF	営業部門(Sales Department)	—	●	—
		必須 OFF	営業担当者(Sales User)	—	●	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更 内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WMS
		必須 OFF	請求部門(Department)	—	●	—
請求明細	UM販売管理 Bill Detailレイアウト	追加	発生レート(Origin Rate)	—	●	—
発注	UM販売管理 Purchase Orderレイ アウト	追加	免税事業者仕入フラグ(Tax Exemption Entrepreneur Purchase Flg)	—	●	—
		追加	納入先住所(Delivery Cust Address)	—	●	—
入荷実績	UM販売管理 Receive Resultレイ アウト	追加	免税事業者仕入フラグ(Tax Exemption Entrepreneur Purchase Flg)	—	●	—
仕入	UM販売管理 Purchaseレイアウト	削除	仕入区分(Purchase Division)	—	●	—
		削除	参照仕入(Reference Purchase)	—	●	—
		必須 OFF	仕入部門(Purchase Department)	—	●	—
		必須 OFF	仕入担当者(Purchase User)	—	●	—
		追加	免税事業者仕入フラグ(Tax Exemption Entrepreneur Purchase Flg)	—	●	—
支払予定	UM販売管理 Paymentレイアウト	必須 OFF	支払部門(Payment Department)	—	●	—
		必須 OFF	支払担当者(Payment User)	—	●	—
		追加	免税事業者仕入フラグ(Tax Exemption Entrepreneur Purchase Flg)	—	●	—
下記は債権債務機能をご利用のお客様のみ設定ください。						
入金	UM販売管理 Receiptレイアウト	追加	レート(Rate)	—	●	—
		追加	基軸換算金額(Key Conversion Amount)	—	●	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
		追加	部門(Department)	—	●	—
		追加	仕訳摘要(Journal Remarks)	—	●	—
債権消込	債権消込レイアウト	追加	発生基軸換算金額合計 (Origin Key Conversion Amount Sum)	—	●	—
		追加	レート(Rate)	—	●	—
		追加	決済基軸換算金額合計 (Settlement Key Conversion Amount Sum)	—	●	—
		追加	為替差損益金額合計 (Foreign Exchange Gain Loss Amount Sum)	—	●	—
		追加	仕訳摘要(Journal Remarks)	—	●	—
債権消込明細	Debt Clearing Detailレイアウト	追加	発生レート(Origin Rate)	—	●	—
		追加	発生基軸換算金額(Origin Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	決済基軸換算金額 (Settlement Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	為替差損益金額(Foreign Exchange Gain Loss Amount)	—	●	—
		削除	廃止:消費税計算区分 (zz_Abolition:Consumption Tax Calc Div)	—	●	—
受取手形	UM販売管理 Note Receivableレイアウト	追加	仕訳摘要(Journal Remarks)	—	●	—
債権期日決済	UM販売管理 AR Due Date Settlementレイアウト	追加	仕訳摘要(Journal Remarks)	—	●	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
売掛残高	AR Balanceレイアウト	追加	発生金額(請求)(Bill Accrue Amount)	—	●	—
		追加	前残基軸換算金額 (Previous Key Conversion Balance)	—	●	—
		追加	発生基軸換算金額(売掛金)(AR Accrue Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	発生基軸換算金額(前受金)(AP Receipt Accrue Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	発生基軸換算金額(受取手形)(Note Receivable Accrue Key Conv Amount)	—	●	—
		追加	発生基軸換算金額(期日決済)(DueDate Accrue Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	発生基軸換算金額(その他)(Other Accrue Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	発生基軸換算金額(請求)(Bill Accrue Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	消込基軸換算金額 (Cleared Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	売掛残高基軸換算金額 (AR Balance Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	為替差損益金額(Foreign Exchange Gain Loss Amount)	—	●	—
		削除	廃止:部門 (zz_Abolition:Department)	—	●	—

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
		削除	廃止:拠点 (zz_Abolition:Base)	—	●	—
支払実績	Payment Result Layout	追加	仕訳摘要(Journal Remarks)	—	●	—
支払手形	UM販売管理 Note Payableレイアウト	追加	仕訳摘要(Journal Remarks)	—	●	—
債務期日決済	UM販売管理 AP Due Date Settlementレイアウト	追加	仕訳摘要(Journal Remarks)	—	●	—
前払金	UM販売管理 Advance Paymentレイアウト	追加	通貨(Currency)	—	●	—
		追加	レート(Rate)	—	●	—
		追加	基軸換算金額(Key Conversion Amount)	—	●	—
		追加	仕訳摘要(Journal Remarks)	—	●	—
買掛残高	AP Balance Layout	削除	廃止:税額計算方法 (zz_Abolition:Tax Calculate Type)	—	●	—
下記は仕訳機能をご利用のお客様のみ設定ください。						
仕訳	Journalレイアウト	追加	摘要(Remarks)	—	●	—
		追加	削除フラグ>Delete Flg)	—	●	—
仕訳明細ワーク	Journal Detail Workレイアウト	追加	借方補助科目コード(DR Sub Account Code)	—	●	—
		追加	貸方補助科目コード(CR Sub Account Code)	—	●	—
仕訳明細	Journal Detailレイアウト	追加	借方補助科目コード(DR Sub Account Code)	—	●	—
		追加	貸方補助科目コード(CR Sub Account Code)	—	●	—
		追加	削除フラグ>Delete Flg)	—	●	—
勘定奉行仕訳IF	Kanjo Bugyo Journal IF Layout	追加	削除フラグ>Delete Flg)	—	●	—

<手順> (例)品目マスタ

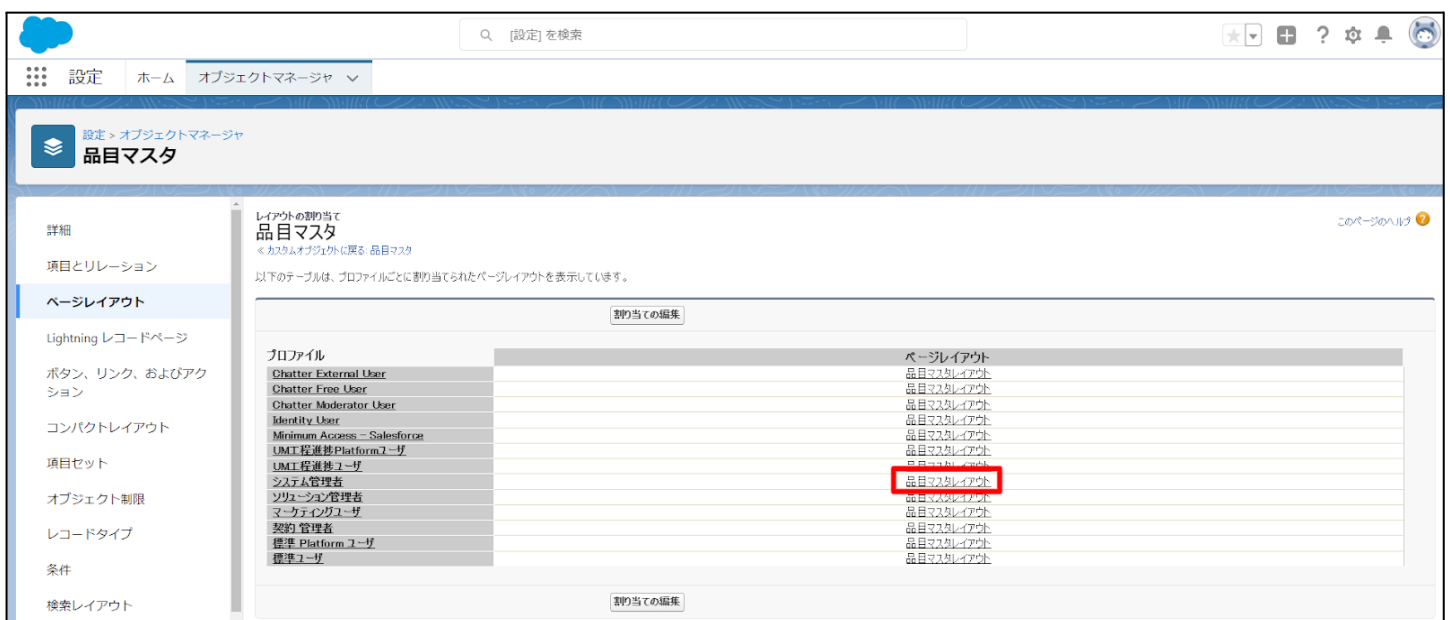
- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウトの割り当て」ボタンをクリックします。



- 3) [レイアウトの割り当て] ページが表示されます。[ページレイアウト] 欄の対象のページレイアウトをクリックします。
※ ページレイアウトが複数ある場合はそれぞれ設定が必要です。



- 1) ページレイアウト個別のページが表示されます。追加する項目をドラッグ&ドロップで任意の場所に配置します。必須化／解除する項目のプロパティを開き、必須フラグをON／OFFにします。

※項目の配置例

The screenshot shows the 'Object Manager' interface with the 'Item Master' (品目マスタ) page selected. The 'Item Properties' table at the top lists various fields, including 'Delete Flag'. A red arrow points from the 'Delete Flag' checkbox in this table to the 'Delete Flag' checkbox in the 'Item Master' details section, indicating that the 'Delete Flag' property is being configured.

※項目を必須項目へ変更例(例) 製造実績の終了時刻を必須項目にする

The screenshot shows the 'Object Manager' interface with the 'Manufacturing实绩' (製造実績) page selected. The 'Manufacturing实绩' table at the top lists various fields, including 'End Date Time'. A red arrow points from the 'End Date Time' field in this table to the 'End Date Time' field in the 'Item Properties' dialog box, indicating that the 'End Date Time' property is being configured.

The screenshot shows the 'Object Manager' interface with the 'Manufacturing实绩' (製造実績) page selected. The 'Manufacturing实绩' table at the top lists various fields, including 'End Date Time'. A red arrow points from the 'End Date Time' field in this table to the 'End Date Time' field in the 'Item Properties' dialog box, indicating that the 'End Date Time' property is being configured.

※項目を参照項目へ変更例(例)仕入の納入在庫場所を参照項目にする

設定 > オブジェクトマネージャ
仕入

項目プロパティ

参照のみ ☒ 必須項目 ☐

OK キャンセル

Supplier Contact サンプルテキスト
Delivery Stock Place サンプルテキスト
Project サンプルテキスト
Red Slip Flg ☒
Create Payment Flg ☒

※セクション追加例(例)管理項目マスタに雛形情報セクションを追加する

設定 > オブジェクトマネージャ
管理項目マスタ

セクション

Record Label サンプルテキスト
Abnormal Handling サンプルテキスト
Standard Qtd. & Ref. サンプルテキスト

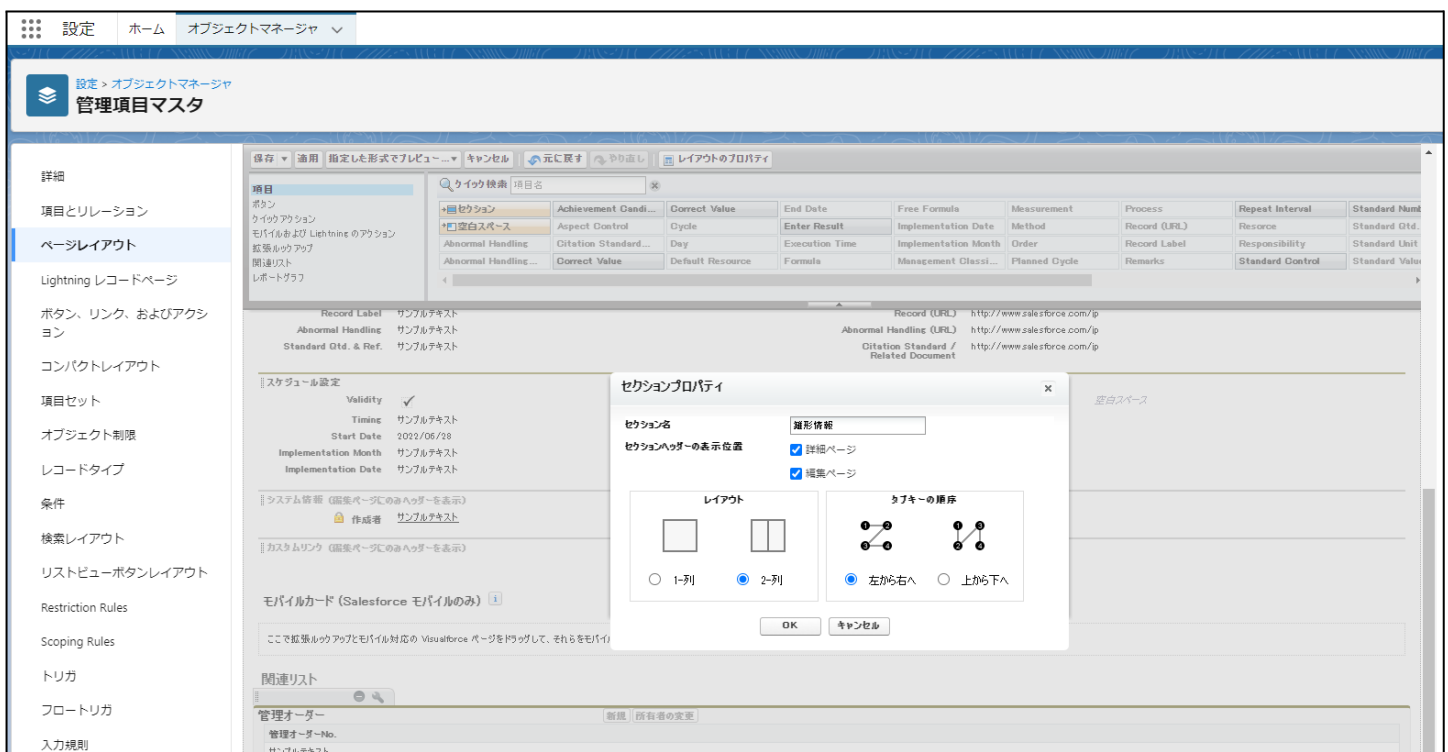
Record (URL) http://www.salesforce.com/jp
Abnormal Handling (URL) http://www.salesforce.com/jp
Citation Standard / Related Document http://www.salesforce.com/jp

スケジュール設定

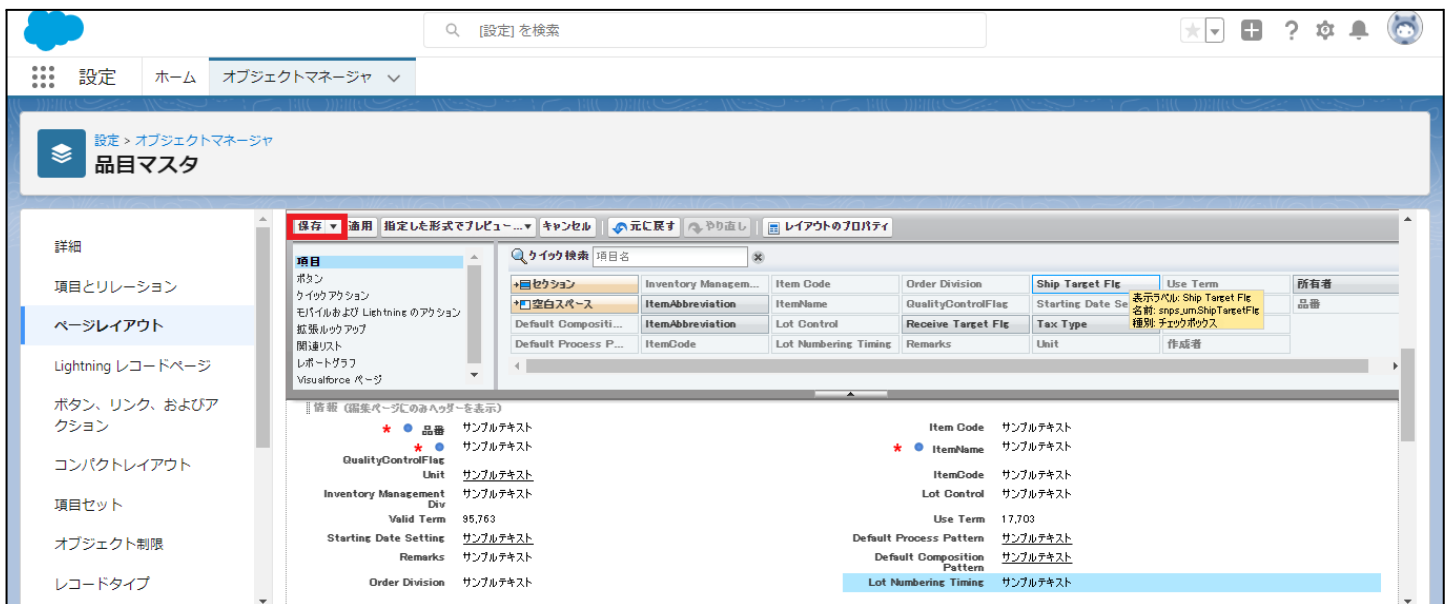
Validity ☒
Timing サンプルテキスト
Start Date 2022/06/28
Implementation Month サンプルテキスト
Implementation Date サンプルテキスト

Planned Cycle サンプルテキスト
End Date 2023/06/28
Day サンプルテキスト
Execution Time サンプルテキスト

システム管理 (編集ページにのみヘッダーを表示)
作成者 サンプルテキスト
最終更新者 サンプルテキスト



4) 「保存」ボタンをクリックします。



<Lightningレコードページの項目追加手順> (例) 作業オーダー

- 1) オブジェクトマネージャ設定より、該当オブジェクトのページを開きます。
※ページを開くまでの手順は、基本操作のオブジェクトマネージャ設定をご参照ください。
- 2) 「Lightningレコードページ」を選択し、ご利用されているカスタムLightningレコードページをクリックします。



※該当のエリアをクリックしたときに「ページ>レコードの詳細」が表示された場合は、対応不要です。



3) 項目タブをクリックし、配置したい項目を項目群からドラッグ&ドロップで配置します。



4) 「保存」ボタンをクリックします。

Lightning アプリケーションビルダー | ページ | UMPM_WorkOrder | ヘルプ

デスクトップ | 縮小表示

分析 | 有効化 | **保存**

コンポーネント | 項目

検索...

▼ 項目コンポーネント (1)

項目は、項目セクションコンポーネント内のみドロップできます。

項目セクション

▼ 必須項目 (1)

ステータス

▼ 項目 (26)

オーダー数量
作成者
作業オーダーNo.
作業場所
作業着手予定日
依頼先
備考
入庫場所
品目

AppExchange で追加コンポーネントを取得

作業オーダー WO-002258

+ フォローする | 編集 | 削除 | 実績入力 | 異常報告 | コピー

品目 OZX001:日経テスト_製造 | オーダー数量 1,400,000 | 実績数量 1,400,000 | 工程 K_OZX999 | 工程名称 日経テスト検査 | 工程区分 品質検査

✓ | ✓ | ✓ | 作業完了 | オーダーキャンセル | ✓ ステータスを完了としてマーク

関連 | 詳細 | 活動 | Chatter

▼ 基本情報

製造オーダー	ステータス
製造オーダー	ステータス
作業オーダーNo.	工程順序
作業オーダーNo.	工程順序
工程	工程名称
工程	工程名称
品目	工程区分
品目	工程区分
オーダー数量	数量単位
オーダー数量	数量単位
実績数量	進捗率
実績数量	進捗率
作業着手予定日	納期
作業着手予定日	納期
開始予定時刻	終了予定時刻

ページ

* 表示ラベル
UMPM_WorkOrder

* API 参照名
UMPM_WorkOrder1

* ページ種別
レコードページ

オブジェクト
作業オーダー

テンプレート
ヘッダーと 1 つの範囲 | 変更

説明
Salesforce モバイルアプリケーションのページレベルの動的アクションを有効化

ヒント

8.9. ページレイアウトのアクション変更

下記表のオブジェクトに対して、アクションを設定します。
レコード詳細ページ等で表示されるボタンが変更されます。

オブジェクト	ページレイアウト	変更内容	項目	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
受注	UM販売管理 Sales Order レイアウト	追加	梱包割当入力 (snps_um__PackingAllocationInput)	—	●	—
請求	UM販売管理 Billレイアウト	追加	適格請求書出力 (snps_um__ReturnBillPdfOutput)	—	●	—

<手順> (例) 受注生産

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。※ クイック検索ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウト」から該当のページレイアウトを選択します。



- 3) Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションの「上書きしてカスタマイズ」(レンチのアイコン)をクリックします。

Salesforce Classic パブリッシャーのクイックアクション

ョン 

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション

このセクションのアクションは、Salesforce により定義済みです。定義済みアクションを上書きすれば、このレイアウトを使用する Lightning Experience およびモバイルアプリケーションページのカスタマイズされたアクションリストを設定できます。[Salesforce Classic パブリッシャーのクイックアクション] セクションでアクションをカスタマイズし、レイアウトを保存した場合、クリックして上書きすると、このセクションでそのセットのアクションがデフォルトにより継承されます。



- 4) ページレイアウト個別のページが表示されます。モバイルおよびLightningのアクションから項目をドラッグ & ドロップし、Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションセクション内の任意の場所に配置します。

※受注生産の配置例

保存 ▼ 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

項目
ボタン
クイックアクション
モバイルおよび Lightning のアクション
拡張ルックアップ
関連リスト
レポートグラフ

クイック検索 モバイルアクション名

アンケート	メール	印刷用に表示	共有	所有者を変更	新規グループ
コピー	モバイルスマートアクション	活動の記録	共有階層	承認申請	新規ケース
ファイル	リンク	活動の記録	削除	新規ToDo	新規メモ
メール	レコードタイプを変更	感謝	質問	新規ToDo	新規リード

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション 

編集 削除 新規行動 新規ToDo 活動の記録 投稿 ファイル

受注生産の詳細

標準ボタン
編集 削除 コピー 所有者を変更 レコードタイプを変更 印刷用に表示 共有 共有階層 承認申請

カスタムボタン

- 5) 「保存」ボタンをクリックします。

設定 [設定] を検索

設定 オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ
受注生産

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびアクション
コンパクトレイアウト

保存 ▼ 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

項目
ボタン
クイックアクション
モバイルおよび Lightning のアクション
拡張ルックアップ
関連リスト
レポートグラフ

クイック検索 モバイルアクション名

アンケート	メール	印刷用に表示	共有	所有者を変更	新規グループ	新規行動
コピー	モバイルスマートアクション	活動の記録	共有階層	承認申請	新規ケース	新規行動
ファイル	リンク	活動の記録	削除	新規ToDo	新規メモ	新規取引先
メール	レコードタイプを変更	感謝	質問	新規ToDo	新規リード	新規取引先

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

8.10. ボタンの設定変更

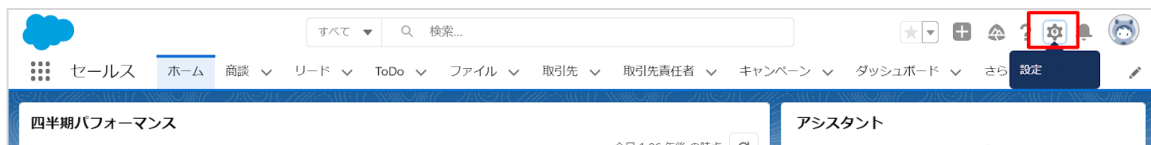
下記表のオブジェクトの新規ボタン、編集ボタンをクリックした際に開く画面を作成しました。ボタン、リンク、およびアクションにて設定を変更します。

各ボタンをクリックしたときに起動する画面を設定します。

オブジェクト	表示ラベル	アクション	ページ名称	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
棚卸	新規	上書き	domainInventoryCheckingInputW rap	●	●	—

<手順> (例) 入庫

1) 画面右上の歯車ボタン「設定」をクリック



2) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。※ クイック検索ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます



3) ボタン、リンク、およびアクションをクリックし、該当のボタンの編集をクリック
※同じボタン名が2つある場合、内容のソースが「標準ページ」の方の編集をクリック
(例) 入庫の新規ボタンの場合

下図に新規ボタンが2つ表示されているが、内容のソースが「URL」ではなく「標準ページ」である下の行の新規ボタンの▼をクリック

設定 > オブジェクトマネージャ
入庫

ボタン、リンク、およびアクション

10 件の項目 (表示ラベル順)

表示ラベル	名前	説明	種別	内容のソース	上書き
コピー	copyWarehouseIn		詳細ページボタン	URL	
コピー	Clone			標準ページ	
リスト	List			標準ページ	
入庫タブ	Tab			標準ページ	
削除	Delete			標準ページ	
参照	View			標準ページ	
引き受ける	Accept			標準ページ	
新規	WarehouseInRegistShipInP		リストボタン	URL	
新規	New			標準ページ	
編集	Edit			標準ページ	

4) Lightning Experienceの上書き、モバイルの上書きの設定を変更し、「保存」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ
入庫

上書きする標準ボタンまたは標準リンク
New

このページのヘルプ

標準ボタンまたはリンクを上書きすると、ユーザーがそれらをクリックしたときの動作が変更されます。たとえば、ユーザーが [表示] ボタンをクリックしたときに標準の Salesforce ページを表示するのではなく、カスタムSFCコントロール、Visualforce ページ、Lightning コンポーネント、または Lightning ページを起動できます。

上書きは、同じアクションのプログラムによるカスタマイズにも適用されます。たとえば、レコード表示イベントを起動すると、ユーザーがそのレコードの [表示] をクリックしたときと同じ設定が使用されて、同じアクションが実行されます。

Salesforce Classic、Lightning Experience、モバイルで異なる上書き動作を設定できます。

プロパティの上書き

保存 キャンセル

表示ラベル 新規
名前 New
デフォルト 標準ページ

Salesforce Classic の上書き

☒ 上書きしない (デフォルトを使用) 1

☐ Visualforce ページ

Lightning Experience の上書き

☒ Lightning コンポーネント snps_um_warehouseInputWrap

モバイルの上書き

☒ Lightning コンポーネント snps_um_warehouseInputWrap

コメント

保存 キャンセル

8.11. 項目セットの追加

下記表のオブジェクトに対して、項目セットに項目を追加します。

オブジェクト	項目セット	追加項目	アプリケーション		
			工程進捗	販売購買	WMS
請求明細	明細コンポーネント表示項目	発生レート(Origin Rate) ※推奨:「単価(組織共通通貨)(Price (Org Currency))」の上	—	●	—

<手順> (例)支払明細に消費税計算区分を項目セット

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。
※クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「項目セット」をクリックし、該当の項目セット[明細コンポーネント表示項目]をクリックします。



- 3) 追加したい項目[Consumption Tax Calculate Division]をドラック&ドロップをしてリストに追加し、「保存」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the Odoo 12.0 Japanese interface. On the left, the 'Accounting' module is selected. The main area displays the 'Account' form. A red box highlights the 'Consumption Tax' field in the 'Account' form, and a red arrow points to it from the 'Account' list on the left.

8.12. リストビューの変更【任意】

下記表のオブジェクト名の変更、項目の廃止／追加に伴い、リストビューの名称変更と表示項目に追加と削除を行います。

リストビューの種類によって手順が異なります。リストビューの種類に応じて、手順1、手順2のうち適切なものに従って設定してください。

※[検索レイアウトの編集を許可する](#) の設定を先に実施ください。

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
運送業者マスタ	手順 1	最近参照したデータ	運送業者コード 運送業者名称 運送業者略称 最終更新者 最終更新日	—	—	●
	手順 2	すべて選択	運送業者コード 運送業者名称 運送業者略称 最終更新者 最終更新日	—	—	●
WMS棚卸	手順 2	すべて選択	WMS棚卸 ステータス 年 月 拠点 倉庫 エリア キャンセル	—	—	●
生産計画	手順 1	最近参照したデータ	生産計画No. 品目 構成ヘッダ 製番 計画数量 単位 入庫場所 納期 所要量計算済フラグ 基準日	●	—	—
	手順 2	すべて選択 生産計画一覧	生産計画No. 品目 工程手配ヘッダ 構成ヘッダ 製番 計画数量	●	—	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			単位 入庫場所 拠点 納期 所要量計算済フラグ 基準日			
購買オーダー	手順 1	最近参照したデータ	購買オーダー名 品目 生産計画 製番 製造オーダー 作業オーダー 仕入先 数量 金額(取引通貨) 購買オーダーステータス	●	●	—
子品目所要量	手順 1	最近参照したデータ	子品目所要量No. 品目 製造オーダー 作業オーダー 製番 所要量 単位 消費予定日	●	—	—
	手順 2	すべて選択	子品目所要量No. 製造オーダー 作業オーダー 製番 品目 所要量 単位 消費予定日	●	—	—
子品目消費実績	手順 1	最近参照したデータ	子品目消費実績No. 品目 製造オーダー 作業オーダー 子品目所要量 製番 ロットNo. 数量 数量単位 消費日	●	—	—
	手順	すべて選択	子品目消費実績No.	●	—	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
	2		品目 製造オーダー 作業オーダー 子品目所要量 製番 ロットNo. 数量 数量単位 消費日			
異常報告	手順 1	最近参照したデータ	異常報告No. 症状 作業オーダー 工場入庫 報告日 報告担当部門 報告担当者 停止開始時刻 停止終了時刻 原因	●	—	—
	手順 2	すべて選択	異常報告No. 作業オーダー 工場入庫 報告日 報告担当部門 報告担当者 停止開始時刻 停止終了時刻 症状 原因 処置内容 備考	●	—	—
工場入庫予定	手順 1	最近参照したデータ	工場入庫予定No. 品目 発注 入庫予定日 製番 入庫予定数量 入庫予定数量単位 拠点 入庫場所	●	—	—
	手順 2	すべて選択	工場入庫予定No. 発注 入庫予定日 品目	●	—	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			製番 入庫予定数量 入庫予定数量単位 拠点 入庫場所			
在庫調整	手順 1	最近参照したデータ	在庫調整No. 品目 取引区分 入出庫日 在庫場所 ロットNo. 数量 工程順序 工程手配ヘッダ	●	●	●
	手順 2	すべて選択	在庫調整No. 品目 取引区分 入出庫日 在庫場所 ロットNo. 数量 工程順序 工程手配ヘッダ	●	●	●
ロット付替	手順 1	最近参照したデータ	ロット付替No. 品目 付替日 在庫場所 付替元ロットNo. 付替先ロットNo. 付替数量 工程順序 工程手配ヘッダ	●	●	●
月次在庫	手順 1	最近参照したデータ	月次在庫No. 在庫情報ヘッダ 年月 品目 ロットNo. 在庫場所 在庫種別 在庫区分 工程順序 当月末在庫(受払)	●	●	—
	手順	すべて選択	月次在庫No.	●	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
	2		在庫情報ヘッダ 年月 品目 ロットNo. 在庫場所 在庫種別 在庫区分 工程順序 前月末在庫(受払) 当月入庫数量(受払) 当月出庫数量(受払) 当月調整数量(受払) 当月棚卸数量(受払) 当月末在庫(受払)			
月次在庫評価	手順 1	最近参照したデータ	月次在庫評価No. 年月 品目 前月末在庫(受払) 前月末在庫金額 当月仕入数量(受払) 当月仕入金額 当月末在庫(受払) 当月末在庫単価 当月末在庫金額	●	—	—
	手順 2	すべて選択	月次在庫評価No. 年月 品目 前月末在庫(受払) 前月末在庫単価 前月末在庫金額 当月仕入数量(受払) 当月仕入金額 当月末在庫(受払) 当月末在庫単価 当月末在庫金額	●	—	—
構成ヘッダマスタ	手順 1	最近参照したデータ	構成ヘッダ 品目 ステータス 標準フラグ 工程手配ヘッダ バッチ数量 削除フラグ	●	—	—
リソースマスタ	手順 1	最近参照したデータ	リソース ユーザ	●	—	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			種別 負荷上限値 原価要素			
安全在庫マスタ	手順 1	最近参照したデータ	安全在庫No. 品目 在庫場所 安全在庫数	●	—	—
工程記号マスタ	手順 1	最近参照したデータ	工程記号No. 工程区分	●	—	—
カレンダーヘッダマスタ	手順 2	すべて選択	カレンダーヘッダ 最終更新者 最終更新日	●	—	—
勤務ヘッダマスタ	手順 2	すべて選択	勤務ヘッダ 最終更新者 最終更新日	●	—	—
作業時間区分マスタ	手順 1	最近参照したデータ	作業時間区分 直接費間接費区分 並び順	●	—	—
	手順 2	すべて選択	作業時間区分 直接費間接費区分 並び順	●	—	—
ロット採番定義マスタ	手順 1	最近参照したデータ	ロット採番定義No. 品目 先頭固定文字 年使用フラグ 年桁数 月使用フラグ 日使用フラグ 連番桁数 ループ採番フラグ	●	●	●
	手順 2	すべて選択	ロット採番定義No. 品目 先頭固定文字 年使用フラグ 年桁数 月使用フラグ 日使用フラグ 連番桁数 ループ採番フラグ	●	●	●
標準原価カードマスタ	手順	最近参照したデータ	標準原価カードNo.	●	—	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
	1		品目 構成ヘッダ 工程手配明細マスタ 積上直接材料費 積上直接労務費 積上間接労務費 積上直接経費 積上間接経費 積上原価合計			
	手順 2	すべて選択	標準原価カードNo. 品目 構成ヘッダ 工程手配明細マスタ 自品目直接材料費 自品目直接労務費 自品目間接労務費 自品目直接経費 自品目間接経費 積上直接材料費 積上直接労務費 積上間接労務費 積上直接経費 積上間接経費 積上原価合計	●	—	—
賃金マスタ	手順 1	最近参照したデータ	賃金No. 賃金 有効開始日 有効終了日	●	—	—
	手順 2	すべて選択	賃金No. 賃金 有効開始日 有効終了日	●	—	—
受注明細	手順 1	最近参照したデータ	受注明細 品目 受注 ロットNo. 数量 単位 単価(取引通貨) 金額(取引通貨) 税額(取引通貨) 残出荷数量	—	●	—
	手順	すべて選択	受注明細	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
	2		受注 品目 ロットNo. 数量 単位 出荷予定日 単価(取引通貨) 金額(取引通貨) 税額(取引通貨) BS科目 PL科目 残出荷数量			
品目数量別単価マスタ	手順 1	最近参照したデータ	品目数量別単価No. 品目 通貨 単位 品目規格 数量 単価 単価区分	—	●	—
品目単位マスタ	手順 1	最近参照したデータ	品目単位No. 品目 単位 受払単位フラグ	—	●	—
品目単位変換マスタ	手順 1	最近参照したデータ	品目単位変換No. 品目 変換前単位コード 変換後単位コード 前変換値 後変換値 端数処理位置区分 端数処理区分	—	●	—
自社マスタ	手順 1	最近参照したデータ	自社名 通貨 売掛締日 買掛締日 仮受消費税科目 仮払消費税科目 振込手数料科目 有効 多通貨フラグ	—	●	—
決済方法マスタ	手順 1	最近参照したデータ	決済方法 外部決済方法コード	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			処理区分 外部補助科目コード			
入金口座マスタ	手順 1	最近参照したデータ	入金口座名 口座名義人 口座番号 口座区分 銀行口座区分 銀行名 銀行支店名 適用開始日 適用終了日 有効フラグ	—	●	—
	手順 2	すべて選択	入金口座名 口座番号 口座名 口座名義人 口座区分 銀行口座区分 銀行コード 銀行名 銀行支店コード 銀行支店名 適用開始日 適用終了日 有効フラグ	—	●	—
出金口座マスタ	手順 1	最近参照したデータ	出金口座名 口座名義人 口座番号 口座区分 銀行口座区分 銀行 銀行支店 適用開始日 適用終了日 有効フラグ	—	●	—
	手順 2	すべて選択	出金口座名 口座番号 口座名 口座名義人 口座区分 銀行口座区分 銀行 銀行支店 適用開始日	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			適用終了日 有効フラグ			
銀行マスタ	手順 1	最近参照したデータ	銀行 銀行コード 銀行カナ名 国 有効フラグ 外部補助科目コード	—	●	—
銀行支店マスタ	手順 1	最近参照したデータ	銀行支店 銀行 銀行支店コード 銀行支店カナ名 国 有効フラグ	—	●	—
銀行手数料マスタ	手順 1	最近参照したデータ	銀行手数料 銀行 銀行区分 基準金額From 基準金額To 手数料金額 有効開始日 有効終了日	—	●	—
	手順 2	すべて選択	銀行手数料 銀行 銀行区分 基準金額From 基準金額To 手数料金額 有効開始日 有効終了日	—	●	—
国マスタ	手順 1	最近参照したデータ	国 国コード 有効フラグ	—	●	—
汎用ヘッダマスタ	手順 1	最近参照したデータ	汎用ヘッダ 汎用コード 備考 削除フラグ	—	●	—
	手順 2	すべて選択	汎用ヘッダ 汎用コード 備考 削除フラグ	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
汎用明細マスタ	手順 1	最近参照したデータ	汎用明細 汎用ヘッダマスタ 汎用明細コード 備考 削除フラグ	—	●	—
	手順 2	すべて選択	汎用ヘッダマスタ 汎用明細 汎用明細コード 備考 削除フラグ	—	●	—
月次在庫締	手順 1	最近参照したデータ	月次在庫締名 最終締年月 ステータス 締区分	●	●	●
エリア	手順 1	最近参照したデータ	エリア 倉庫 拠点	—	—	●
棚番	手順 1	最近参照したデータ	棚番 エリア	—	—	●
基準棚番マスタ	手順 1	最近参照したデータ	基準棚番 倉庫 品目 エリア 棚番	—	—	●
差異理由	手順 1	最近参照したデータ	差異理由 最終更新者 最終更新日	—	—	●
WMS在庫	手順 1	最近参照したデータ	WMS在庫No. 品目 ロットNo. 在庫場所 エリア 棚番 在庫数量 受払単位 在庫区分 在庫種別	—	—	●
	手順 2	すべて選択	WMS在庫No. 品目 ロットNo. 在庫場所	—	—	●

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			エリア 棚番 在庫数量 受払単位 在庫区分 取引先 在庫種別			
WMS在庫明細	手順 1	最近参照したデータ	WMS在庫明細No. WMS在庫 受払区分 品目 ロットNo. 在庫場所 エリア 棚番 受払数量 日時	—	—	●
	手順 2	すべて選択	WMS在庫明細No. WMS在庫 受払区分 品目 ロットNo. 在庫場所 エリア 棚番 受払数量 受払単位 取引先 在庫種別 日時	—	—	●
在庫情報ヘッダ	手順 1	最近参照したデータ	在庫情報ヘッダNo. 品目 ロットNo. 在庫場所 工程手配ヘッダ 工程順序 在庫数量 製番 在庫区分 在庫種別	●	●	—
	手順 2	すべて選択	在庫情報ヘッダNo. 品目 ロットNo. 在庫場所	●	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			工程手配ヘッダ 工程順序 在庫数量 受払単位 製番 在庫区分 在庫種別 取引先 有効期限 使用期限			
在庫情報明細	手順 1	最近参照したデータ	在庫情報明細No. 在庫情報ヘッダ 日付 受払区分 品目 ロットNo. 在庫場所 受払数量 受払単位 製番	●	●	—
	手順 2	すべて選択	在庫情報明細No. 在庫情報ヘッダ 日付 受払区分 品目 ロットNo. 在庫場所 受払数量 受払単位 製番 在庫種別 取引先	●	●	—
WMS棚卸ロット詳細	手順 1	最近参照したデータ	WMSロット棚卸詳細 品目 WMS棚卸 在庫情報ヘッダNo. WMS在庫No. 拠点 倉庫 ロットNo. 帳簿在庫数 実棚数	—	—	●
	手順 2	すべて選択	WMSロット棚卸詳細 WMS棚卸	—	—	●

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			在庫情報ヘッダNo. WMS在庫No. 拠点 倉庫 エリア 棚番 品目 ロットNo. 帳簿在庫数 実棚数 差異数			
月次伝票締	手順 1	最近参照したデータ	月次伝票締No. 最終締年 最終締月	—	●	—
	手順 2	すべて選択	月次伝票締No. 最終締年 最終締月	—	●	—
製造在庫	手順 1	最近参照したデータ	製造在庫 品目 ロットNo. 倉庫 エリア 棚番 棚入日 棚入数 在庫区分 在庫種別	—	—	●
	手順 2	すべて選択	製造在庫 品目 ロットNo. 倉庫 エリア 棚番 拠点 部門 棚入日 棚入数 単位 取引先 在庫区分 在庫種別	—	—	●
下記は債権債務機能をご利用のお客様のみ設定ください。						
売掛残高	手順	すべて選択	売掛残高	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
※廃止項目 廃止:部門 (未配置の場合は設定 不要)	2		通貨 計上月 自社締日 発生金額(前受金) 発生金額(その他) 発生税額 売掛残高金額 消込金額 前残金額 最終更新日			
入金	手順 1	最近参照したデータ	入金No. 入金日 決済方法 前受金請求 受注 消込済フラグ 処理区分 入金金額 伝票ステータス 赤伝フラグ ※2つあるため、下の方の 「赤伝フラグ」を選択ください。	—	●	—
	手順 2	すべて選択	入金No. 入金日 決済方法 通貨 前受金フラグ 前受金請求 受注 消込済フラグ 処理区分 入金金額 伝票ステータス 赤伝フラグ ※2つあるため、下の方の 「赤伝フラグ」を選択ください。 仕訳作成済フラグ 残高作成フラグ 基軸換算金額	—	●	—
債権消込	手順 1	最近参照したデータ	債権消込No. 消込日 請求先 前受金 前受金金額 入金	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			入金金額合計 請求金額合計 債権振替金額合計 入金振替金額合計			
	手順 2	すべて選択	債権消込No. 消込日 請求先 前受金 前受金金額 入金 入金金額 入金金額合計 請求金額合計 債権振替金額合計 入金振替金額合計 発生基軸換算金額合計 決済基軸換算金額合計 為替差損益金額合計	—	●	—
前受金	手順 1	最近参照したデータ	前受金No. 入金日 入金 前受金請求 回収先 受注 消込済フラグ 入金金額	—	●	—
債権期日決済	手順 1	最近参照したデータ	債権期日決済 入金 決済方法 計上日 銀行 銀行支店 取立区分 決済日 金額 仕訳作成済フラグ	—	●	—
受取手形	手順 1	最近参照したデータ	受取手形 入金 手形No. 営業手形区分 手形区分 受取日 手形期日 決済日	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			金額 決済方法			
	手順 2	すべて選択	受取手形 入金 手形No. 営業手形区分 手形区分 受取日 手形期日 銀行 銀行支店 状況 決済日 金額 決済方法	—	●	—
債権締	手順 1	最近参照したデータ	債権締No. 最終締年月 ステータス 締区分	—	●	—
	手順 2	すべて選択	債権締No. 最終締年月 ステータス 締区分	—	●	—
前払金	手順 1	最近参照したデータ	前払金No. 支払日 前払支払予定 支払先 支払金額 発注 伝票ステータス 仕訳作成済フラグ 決済方法 基軸換算金額	—	●	—
債務期日決済	手順 1	最近参照したデータ	債務期日決済 支払実績 決済方法 計上日 国 銀行 銀行支店 決済日 仕訳作成済フラグ 金額	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
支払手形	手順 1	最近参照したデータ	支払手形 支払実績 決済方法 支払日 銀行 銀行支店 決済日 仕訳作成済フラグ 金額	—	●	—
債務締	手順 1	最近参照したデータ	債務締No. 最終年月 ステータス 締区分	—	●	—
支払科目設定	手順 1	最近参照したデータ	支払科目設定No. 決済方法 支払科目 前払科目	—	●	—
	手順 2	すべて選択	支払科目設定No. 決済方法 支払科目 前払科目	—	●	—
入金科目設定	手順 1	最近参照したデータ	入金科目設定No. 決済方法 入金科目 仮受科目 前受科目	—	●	—
	手順 2	すべて選択	入金科目設定No. 決済方法 入金科目 仮受科目 前受科目	—	●	—
期日決済科目設定	手順 1	最近参照したデータ	期日決済科目設定No. 決済方法 決済科目 状況	—	●	—
	手順 2	すべて選択	期日決済科目設定No. 決済方法 決済科目 状況	—	●	—
支払実績	手順 1	最近参照したデータ	支払実績No. 支払実績日	—	●	—

オブジェクト	手順	リストビュー	表示項目と並び順 ※任意	アプリケーション		
				工程 進捗	販売 購買	WM S
			支払予定No. 国内決済方法 銀行 銀行支店 支払先 前払金 前払金金額 支払金額合計			
	手順 2	すべて選択	支払実績No. 支払実績日 支払予定No. 国内決済方法 銀行 銀行支店 支払先 前払金 前払金金額 支払金額合計 債務振替金額合計 支払振替金額合計 発生基軸換算金額合計 決済基軸換算金額合計 為替差損益金額合計	—	●	—

<手順1> (例) 構成明細マスタの最近参照したデータ

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「検索レイアウト」をクリックし、[検索レイアウト] ページから プロファイル「デフォルトのレイアウト」の「編集」をクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ
構成明細マスタ

詳細
項目とリレーション
ページレイアウト
Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびアクション
コンパクトレイアウト
項目セット
オブジェクト制限
レコードタイプ
条件
検索レイアウト
Salesforce Classic の検索レイアウト

検索レイアウト
16 件の項目 (プロファイル順)

プロフィール ▲ 表示される列

デフォルトのレイアウト	構成No., 親品目名称, 子品目, 投入順序, 投入量, 最終更新者, 最終更新日	
Chatter External User	デフォルトのレイアウト	編集
Chatter Free User	デフォルトのレイアウト	▼
Chatter Moderator User	デフォルトのレイアウト	▼
Guest License User	デフォルトのレイアウト	▼
Identity User	デフォルトのレイアウト	▼
Minimum Access - Salesforce	デフォルトのレイアウト	▼
UM工程進捗Platformユーザ	デフォルトのレイアウト	▼

- 3) [検索レイアウトの編集] ページが表示されます。「選択済みの項目」に任意の項目を設定し、「保存」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ
構成明細マスタ

Lightning レコードページ
ボタン、リンク、およびアクション
コンパクトレイアウト
項目セット
オブジェクト制限
レコードタイプ
条件
検索レイアウト
Salesforce Classic の検索レイアウト
Restriction Rules
トリガ
入力規則

検索レイアウトの編集
構成明細マスタ 検索結果 [このページのヘルプ](#)

この検索レイアウトで使用する項目を選択してください。選択した項目によって検索結果の表示が決定するだけで、実際に検索される項目には影響しません。この選択によって、検索結果列をユーザがカスタマイズするために使える項目が決まります。検索項目に関する詳細情報の詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

選択可能な項目	追加	削除	選択済みの項目	上へ	下へ
カスタムオブジェクト ID			構成No.		
【廃止】子品目工程/パターン			親品目名称		
【廃止】親品目			子品目		
【廃止】親品目工程			投入順序		
原単位分母数			投入量		
原単位分母単位			最終更新者		
工程順序			最終更新日		
構成ヘッダマスタ					
子品目名称					
親品目					
投入量単位					

☐ すべてのユーザの検索結果列のカスタマイズを上書き

標準ボタン
このビューについては、カスタマイズ可能な標準のボタンはありません。

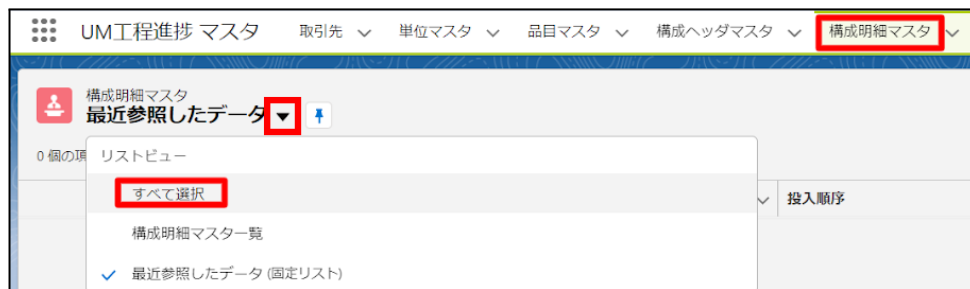
カスタムボタン
新規カスタムリストボタンを作成するには、こちらをクリックしてください

保存 キャンセル

<手順2> (例) 構成明細マスタのすべて選択

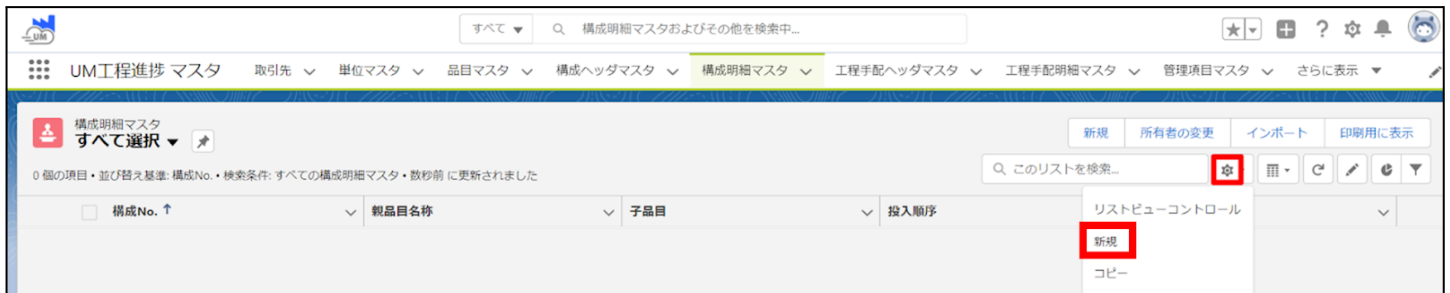
- 1) 対象のオブジェクトをクリックします。

- 2) 対象のオブジェクトのリストビューページが表示されます。リストビュー名の右横「▼」をクリックし、リストビュー「すべて選択」をクリックします。



リストビューが見当たらない場合は新規作成ください。

- a) 画像赤枠の「歯車」アイコンをクリックし、リストビューコントロールから「新規」をクリックします。



- b) 新規リストビュー画面が表示されます。各項目を入力／選択し「保存」ボタンをクリックします。

(例) 入力内容は任意ですがご参考ください。

リスト名 : すべて選択

リスト API 参照名 : All

誰がこのリストビューを表示しますか? : すべてのユーザがこのリストビューを表示できる

新規リストビュー

*リスト名

すべて選択

*リスト API 参照名 ⓘ

All

誰がこのリストビューを表示しますか?

☐ 自分のみがこのリストビューを表示できる

☒ すべてのユーザがこのリストビューを表示できる ⓘ

☐ リストビューをユーザグループと共有 ⓘ

キャンセル
保存

- c) 検索条件の「所有者別に絞り込み」をクリックし、「すべての[対象のオブジェクト]」を選択し、「完了」ボタンをクリックします。



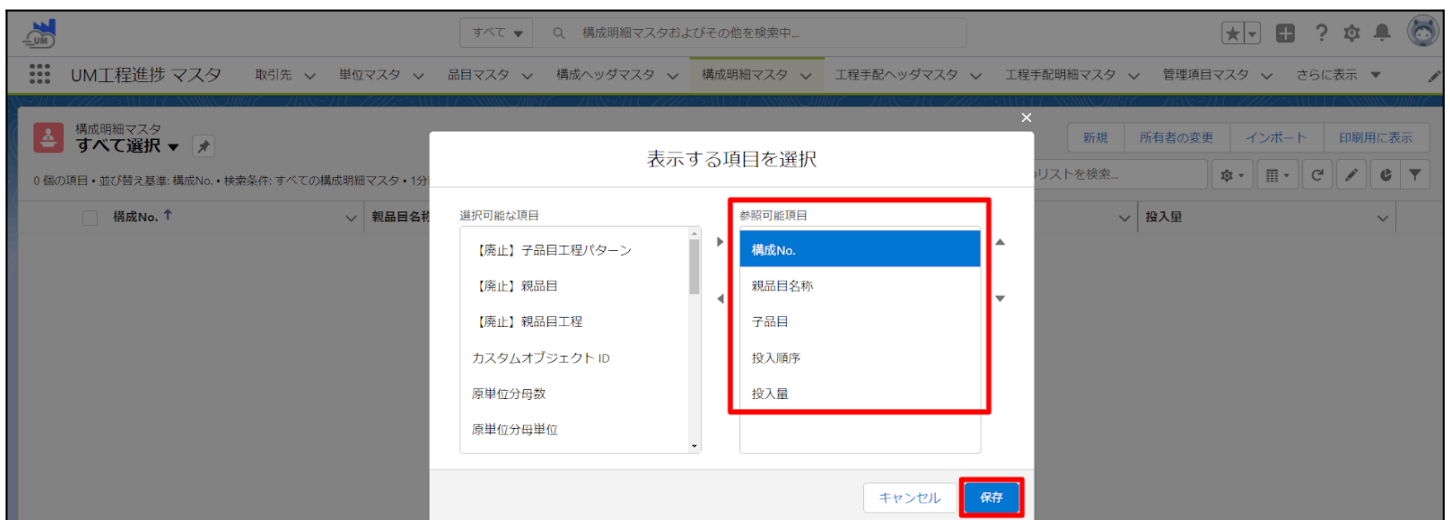
d) 「保存」ボタンをクリックすることで新規リストビューの作成設定は完了です。



3) リストビュー「すべて選択」が表示されます。画像赤枠の「歯車」アイコンをクリックし、リストビューコントロールから「表示する項目を選択」をクリックします。



4) [表示する項目を選択]が表示されます。「参照可能項目」に任意の項目を設定し、「保存」ボタンをクリックします。



8.13. リストビューの標準ボタン削除

下記表のオブジェクトのリストビューよりボタンを削除します。

ユーザーに操作させたくないオブジェクトに対して、ボタンが表示しないよう設定します。

オブジェクト	削除対象ボタン	アプリケーション		
		工程進捗	販売購買	WMS
棚卸ロット詳細	全ての標準ボタン	●	●	—

<手順> (例) 月次在庫締の新規ボタン

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。

※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「リストビューボタンレイアウト」をクリックし、[リストビューボタンレイアウト]ページから レイアウト「リストビュー」の「編集」をクリックします。

※[リストビューボタンレイアウト]が見当たらない場合、下記設定をすると表示します。

詳細ページの「編集」ボタンをクリックします。

追加の機能セクションの「レポートを許可」チェックボックスをON、「保存」ボタンをクリックします。



- 3) [検索レイアウトの編集] ページが表示されます。標準ボタンセクションより「新規」チェックボックスをOFFに設定し、「保存」ボタンをクリックします。




設定

ホーム

オブジェクトマネージャ 



設定 > オブジェクトマネージャ
月次在庫締

詳細

項目とリレーション

ページレイアウト

Lightning レコードページ

ボタン、リンク、およびアクション

コンパクトレイアウト

項目セット

オブジェクト制限

レコードタイプ

条件

検索レイアウト

Salesforce Classic の検索レイアウト

検索レイアウトの編集

月次在庫締 リストビュー

月次在庫締リストビューのボタンをカスタマイズします。

- 標準のボタンを削除するには、標準のボタン名の横にあるチェックボックスをオフにします。
- カスタムボタンを追加するには、ボタンを選択し、[追加] をクリックします。

標準ボタン

☐ 新規 [New]

☒ Quip で開く [OpenListInQuip]
☒ 新規提供元ドキュメント [NewFromDocument]
☒ 引き受ける [Accept]
☒ 所有者の変更 [ChangeOwner]
☒ インポート [Import]
☒ 所有者の変更 [MassChangeOwner]
☒ 印刷用に表示 [PrintableView]

カスタムボタン

新規カスタムリストボタンを作成するには、[こちらをクリックしてください](#)

Lightning Experience でのリストビューアクション

新規クイックアクション

保存

キャンセル

8.14. リストビューのカスタムボタン変更

下記表のオブジェクトのリストビューよりカスタムボタンの設定を変更します。

オブジェクト	変更対象ボタン	変更内容	アプリケーション		
			工程 進捗	販売 購買	WMS
受注明細	出荷実績API	追加 ※既に追加されている 場合、追加の手動設定 は不要です。	—	●	—
勘定奉行仕訳IF ※勘定奉行クラウドを ご利用のお客様のみ 設定ください。	API連携	削除	—	●	—
	Export CSV	削除	—	●	—
請求	債権連携確認	削除	—	●	—
支払予定	債務連携確認	削除	—	●	—

<手順> (例) 生産計画のボタン配置

- 1) オブジェクトマネージャ設定より、該当オブジェクトのページを開きます。
※ページを開くまでの手順は、基本操作のオブジェクトマネージャ設定をご参照ください。
- 2) リストビューボタンレイアウト (旧: Salesforce Classicの検索レイアウト) をクリックし、リストビューの「編集」をクリックします。



- 3) カスタムボタンの利用可能なボタンの中から、選択したボタンに変更対象ボタンを追加または削除し、「保存」ボタンをクリックすることで、設定完了です。

設定 > オブジェクトマネージャ

生産計画

詳細

項目とリレーション

ページレイアウト

Lightning レコードページ

ボタン、リンク、およびアクション

コンパクトレイアウト

項目セット

オブジェクト制限

レコードタイプ

条件

検索レイアウト

レビューボタンレイアウト

Restriction Rules

Scoping Rules

トリガ

フロートリガ

入力規則

標準レイアウト外の図表

生産計画 リストビュー

生産計画(リストビュー)のボタンをカスタマイズします。

- 標準のボタンを削除するには、標準のボタンの横にあるチェックボックスをオフにします。
- カスタムボタンを追加するには、ボタンを選択し、[追加] をクリックします。

標準ボタン

- ☒ 新規 [New]
- ☒ Group で開く [OpenListInGroup]
- ☒ 新規提供元ドキュメント [NewFromDocument]
- ☒ 引き受ける [Accept]
- ☒ 所有者の変更 [ChangeOwner]
- ☒ インポート [Import]
- ☒ 所有者の変更 [MassChangeOwner]
- ☒ 印刷用に表示 [PrintableListView]

カスタムボタン

削除可能なボタン

一括所有者変更

追加

削除

選択したボタン

上へ

下へ

Lightning Experience でのレビューアクション

標準レイアウトアクション

保存 キャンセル

9. UM共通設定 2023/03/29改訂

9.1. フローの有効化／無効化設定

[フローの有効化／無効化確認]で確認したフローと、バージョンアップ後のフローを照らし合わせ、有効化の状態に変更がある場合は、バージョンアップ前の状態に変更ください。

確認対象のフローや設定手順は[フローの有効化／無効化確認]を参照ください。

9.2. 検索レイアウトの編集を許可する

下記表のオブジェクトに対して検索レイアウトを利用できるように設定します。
既に設定されている場合は、追加の設定は不要です。

オブジェクト	アプリケーション		
	工程 進捗	販売 購買	WMS
月次在庫	●	●	●
月次在庫評価	●	●	●
構成ヘッダマスタ	●	—	—
リソースマスタ	●	—	—
在庫情報ヘッダ	●	●	●
支払科目設定	—	●	—
入金科目設定	—	●	—
期日決済科目設定	—	●	—

<手順> (例) 構成ヘッダマスタ

1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。

※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。



2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。詳細ページの「編集」ボタンをクリックします。



3) カスタムオブジェクトの編集ページが表示されます。検索状況セクションの「検索を許可」チェックボックスをONにし、「保存」ボタンをクリックします。



10. UM共通設定 2023/05/15改訂

10.1. フローの有効化／無効化設定

[フローの有効化／無効化確認]で確認したフローと、バージョンアップ後のフローを照らし合わせ、有効化の状態に変更がある場合は、バージョンアップ前の状態に変更ください。

確認対象のフローや設定手順は[フローの有効化／無効化確認]を参照ください。

10.2. ページレイアウトのアクション変更

下記表のオブジェクトに対して、アクションを設定します。
レコード詳細ページ等で表示されるボタンが変更されます。

オブジェクト	ページレイアウト	変更内容	項目	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
受注	UM販売管理 Sales Order レイアウト	削除	発注作成(snps_um__CreatePurchaseOrder) ※ボタンが2つあるのでご注意ください。	—	●	—
		追加	発注作成 (snps_um__SalesOrder__c.snps_um__CreatePurchaseOrder2) ※ボタンが2つあるのでご注意ください。 ※品目マスタに最低発注数量と発注単位数を項目追加いたしました。発注作成時に発注数量確認画面が表示されるようになります。 ※詳細は「UM共通:ユーザーガイド」の【品目マスタ】をご参照ください。	—	●	—

<手順> (例)受注生産

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。

※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウト」から該当のページレイアウトを選択します。



- 3) Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションの「上書きしてカスタマイズ」(レンチのアイコン)をクリックします。



- 4) ページレイアウト個別のページが表示されます。モバイルおよびLightningのアクションから項目をドラッグ＆ドロップし、Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションセクション内の任意の場所に配置します。

※受注生産の配置例



- 5) 「保存」ボタンをクリックします。

設定

ホーム

オブジェクトマネージャ

設定 > オブジェクトマネージャ

受注生産

詳細

項目とリレーション

ページレイアウト

Lightning レコードページ

ボタン、リンク、およびアクション

コンパクトレイアウト

保存

適用

指定した形式でプレビュー...

キャンセル

元に戻す

やり直し

レイアウトのプロパティ

項目

ボタン

クイックアクション

モバイルおよび Lightning のアクション

拡張ルックアップ

関連リスト

レポートグラフ

クイック検索

モバイルアクション名

アンケート	メール	印刷用に表示	共有	所有者を変更	新規グループ	新規行動
コピー	モバイルスマートアクション	活動の記録	共有階層	承認申請	新規ケース	新規行動
ファイル	リンク	活動の記録	副読	新規ToDo	新規メモ	新規取引先
メール	レコードタイプを変更	感謝	質問	新規ToDo	新規リード	新規取引先

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。